【QR コードより本予測の説明動画が視聴できます】



## 132回 景気分析と予測

2021年3月2日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクト リーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数 量経済分析センター長、甲南大学教授の もと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員など で構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び 下田充(日本アプライドリサーチ研究所 主任研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と 学界との共同研究として40年の歴史を 持ち、公表された予測結果は、広く利用 されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化 に即応するために、2004年度から原則 四半期毎に年4回行っている。

#### 目次

予測のハイライト	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概況	6-13
予測結果の詳細表	14-19
付表 主要月次統計	20-22

## 予測のハイライト

### 足下二番底も、ワクチン接種の普及で21年後半から回復

-実質GDP成長率予測: 20年度-4.8%、21年度+3.4%、22年度+1.8%-

- 1. **10-12月期実質GDP(1次速報)は前期比年率+12.7%と大幅増加**した。**2四半期連続のプラスでかつ2桁の成長**となったが、前半の低調が影響し2020年の実質GDP成長率は-4.8%と大幅なマイナス。マイナス成長は、リーマンショック後の09年(-5.7%)以来11年ぶりである。10-12月期実績は市場コンセンサス最終予測から上振れたが、COM最終予測の支出サイドにほぼピンポイントとなった。
- 2. **10-12月期経済の牽引役は、財貨・サービスの輸出と民間最終消費支出である**。前者には世界経済の持ち直し、後者にはGo Toキャンペーンなどの政策的効果が影響した。実質GDP成長率(前期比+3.0%)への寄与度を見ると、国内需要は同+2.0%ポイントと2四半期連続のプラス。うち、民間需要は同+1.5%ポイントと2四半期連続のプラス、公的需要も同+0.5%ポイントと3四半期連続のプラス寄与。また純輸出は同+1.0%ポイントと2四半期連続のプラスとなった。
- 3. 10-12月期GDP1次速報を追加し外生変数の変更を織り込み、予測を改定した。結果、2020年度の実質GDPはコロナ禍の影響もあり-4.8%大幅減少し、消費増税の影響があった前年度(-0.3%)に続いてのマイナス成長。21年度は前年の大幅落ち込みの反動から+3.4%と回復に転じるが戻りは遅い。22年度は+1.8%に減速しよう。前回(第131回)予測に比して、20年度+0.2%ポイント、22年度+0.2%ポイント、上方修正した。10-12月期の高めの回復とワクチン接種の普及に伴う民間需要の回復を織り込んだ。
- 4. 実質GDP成長率への寄与度をみれば、20年度は、公的需要(+0.9%ポイント)を除き、民間需要(-4.9%ポイント)、純輸出(-0.9%ポイント)のマイナス幅が大きい。21年度は、民間需要(+1.7%ポイント)、公的需要(+0.4%ポイント)、純輸出(+1.3%ポイント)すべての項目が景気を押し上げるが回復力に欠ける。22年度は民間需要(+1.4%ポイント)、公的需要(+0.2%ポイント)、純輸出(+0.1%ポイント)がともに景気を引き上げるが、各項目の寄与度が前年から低下する。
- 5. **実質GDPの四半期パターンをみれば**、21年1-3月期はCOVID-19感染再拡大(第3 波)と緊急事態宣言再発令の影響でマイナス成長は避けられない(二番底)。以降、潜在成長率を上回るペースが持続するが、**コロナ禍前の水準を超えるのは22年4-6月期、コロナ禍前のピークを超えるのは23年度**となろう。
- 6. 消費者物価の先行きにとって、エネルギー価格と宿泊料の動向が重要である。対面型サービスを中心に賃金の下落が続くため、サービス価格には下押し圧力となろう。このため、消費者物価指数の基調は低調である。結果、消費者物価コア指数のインフレ率を、20年度-0.4%、21年度+0.4%、22年度+0.7%と予測する。

# 予測結果の概要

	今回(2021/3/2)				前回(2020/12/28)			
	2019	2020	2021	2022	2019	2020	2021	2022
実質国内総生産(%)	▲ 0.3	<b>▲</b> 4.8	3.4	1.8	▲ 0.3	▲ 5.0	3.4	1.6
民間需要 (寄与度)	▲ 0.6	<b>▲</b> 4.9	1.7	1.4	▲ 0.6	<b>▲</b> 4.5	1.9	1.2
民間最終消費支出(%)	▲ 1.0	<b>▲</b> 6.3	2.4	1.5	▲ 0.9	▲ 5.7	3.5	1.5
民間住宅(%)	2.5	<b>▲</b> 7.7	<b>▲</b> 1.5	1.6	2.5	<b>▲</b> 7.0	▲ 0.9	1.0
民間企業設備(%)	▲ 0.6	<b>▲</b> 6.5	3.4	2.6	▲ 0.6	<b>▲</b> 7.5	2.1	2.2
民間在庫変動(寄与度)	0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	0.2	0.1	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.0
公的需要 (寄与度)	0.5	0.9	0.4	0.2	0.5	0.8	0.4	0.2
政府最終消費支出(%)	2.0	3.3	1.4	0.8	2.0	2.7	1.4	0.8
公的固定資本形成	1.5	4.7	2.4	1.3	1.5	4.3	2.3	1.1
公的在庫変動(寄与度)	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0
外需 (寄与度)	▲ 0.2	▲ 0.9	1.3	0.1	▲ 0.2	▲ 1.3	1.0	0.2
財貨サービスの輸出(%)	▲ 2.6	▲ 11.1	10.4	3.1	▲ 2.6	▲ 12.7	10.5	4.1
財貨サービスの輸入(%)	▲ 1.3	<b>▲</b> 6.4	2.8	2.6	▲ 1.2	<b>▲</b> 6.0	4.2	3.1
名目国内総生産(%)	0.5	<b>▲</b> 4.1	3.5	2.2	0.5	<b>▲</b> 4.4	3.3	1.8
国内総生産デフレータ(%)	0.8	0.7	0.1	0.4	0.9	0.6	▲ 0.0	0.2
国内企業物価指数(%)	0.1	<b>▲</b> 1.5	1.3	0.6	0.1	▲ 1.9	0.7	0.6
消費者物価コア指数(%)	0.6	▲ 0.4	0.4	0.7	0.6	▲ 0.6	0.2	0.5
鉱工業生産指数(%)	▲ 3.8	<b>▲</b> 9.9	7.9	2.9	▲ 3.8	<b>▲</b> 9.8	7.5	2.6
住宅着工戸数:新設住宅(%)	<b>▲</b> 7.3	▲ 8.6	▲ 0.2	1.4	<b>▲</b> 7.3	<b>▲</b> 7.5	0.9	0.8
完全失業率(%)	2.3	2.9	3.2	3.1	2.4	3.0	3.4	3.3
経常収支(兆円)	20.1	19.6	24.0	23.7	20.1	16.0	17.1	17.0
対名目GDP比(%)	3.6	3.7	4.3	4.2	3.6	3.0	3.1	3.0
原油価格(ドル/バレル)	58.7	43.1	57.8	60.1	58.7	40.7	52.1	60.1
為替レート(円/ドル)	108.7	105.8	106.5	108.0	108.7	105.7	106.3	108.0
米国実質国内総生産(%、暦年)	2.2	▲ 3.5	5.5	4.0	2.2	▲ 3.5	4.1	3.5

注:前年度比伸び率。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース。原油価格は WTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

### 景気の現況

# 10-12 月期の世界貿易は減速したが、2 四半期連続のプラス

CPB World Trade Monitor によれば、2020年12月の世界貿易(数量ベース:2010年=100)は前月比+0.6%増加し、7カ月連続のプラス。結果、10-12月期は前期比+4.0%増加し、2四半期連続のプラス(7-9月期:同+12.3%)。ちなみに、4-6月期は同-12.1%とリーマンショック期を上回る下落幅(09年1-3月期:同-10.6%)を記録した。10-12月期を地域別にみれば、先進国は同+4.6%、新興国は同+2.7%、前期からそれぞれ上昇した。



出所: CPB World Trade Monitor, 25 January 2021

別の統計で輸出市場をみてみよう。日本の 10-12 月期の機械受注(外需)は前期比+26.0%と事前見通し(-14.2%)を大きく上回り、2 四半期連続の増加(4-6 月期は同-32.1%)となった。なお、12 月末時点調査による 1-3 月期見通しでは、外需は同-5.2%と 3 四半期ぶりの減少が予測されている。資本財輸出市場は減速しようが、堅調な伸びが期待される。

世界半導体市場統計によれば、12月の世界の半導体売上高(3カ月移動平均)は前年比+9.6%と11カ月連続のプラスとなった。テレワークや5G需要の高まりもあり、IT 関連輸出は堅調な回復傾向を示している。



出所: World Semiconductor Trade Statistics, December 2020

# 10-12 月期の実質 GDP、前期比年率+12.7%増加し、 2 四半期連続のプラス成長

#### 【10-12 月期 GDP の予測動態とパフォーマンス】

2月15日発表の GDP1 次速報によれば、10-12月期実質 GDP は前期比年率+12.7%(前期比+3.0%)大幅増加した。2四半期連続のプラスでかつ2桁の成長(7-9月期:同+22.7%)となったが、年前半の低調(1-3月期同-2.2%、4-6月期同-29.3%)が影響し2020年の実質 GDP 成長率は-4.8%と大幅なマイナス。マイナス成長は、リーマンショック後の09年(-5.7%)以来、11年ぶりである。



10-12 月期実績は市場コンセンサス(ESP フォーキャスト2月調査)の最終予測(同+7.97%)から上振れたが、CQM 最終予測の支出サイド(同+11.9%)にほぼピンポイントとなった。なお CQM 生産サイド予測は同+7.0%、平均予測は同+9.5%である。

予測動態を振り返れば、コンセンサス予測は、最終予測に至るまで3%前半から4%後半で推移したが、最終予測になって一挙に7.97%へと上方修正されている。一方、CQM予測は、10月データ及び7-9月期GDP2次速報を更新した12月初旬に、8%台に上方修正。また11月データを更新した12月後半には、12%台に上方修正した。今回は市場コンセンサスに比して2カ月早くかつ正確に予測できたといえよう。

超短期予測と実績 2	2020年10-12月期
------------	--------------

前期比	%
削奶儿	%0

	予測	1次速報値
国内総生産/国内総支出	2.9	3.0
前期比年率	11.9	12.7
民間最終消費支出	2.6	2.2
民間住宅	-0.7	0.1
民間企業設備	1.7	4.5
民間在庫変動(*)	-0.1	-0.4
政府最終消費支出	0.8	2.0
公的固定資本形成	2.4	1.3
公的在庫変動(*)	0.0	0.0
純輸出(*)	1.0	1.0
財貨・サービスの輸出	10.0	11.1
財貨・サービスの輸入	3.8	4.1
GDPデフレータ	-0.4	-0.5
国内需要	1.8	2.0
民間需要	2.1	2.0

<sup>\*</sup>印は寄与度

#### 【10-12 月期 GDP 要約】

10-12 月期 GDP の牽引役は、財貨・サービスの輸出と民間最終消費支出である。前者は世界経済(製造業)の持ち直しが、後者は Go To キャンペーンなどの政策的効果が影響した。

実質 GDP 成長率(前期比+3.0%)への寄与度を見ると、国内需要は同+2.0%ポイントと2四半期連続のプラス。うち、民間需要は同+1.5%ポイントと2四半期連続のプラス、公的需要も同+0.5%ポイントと3四半期連続のプラス寄与。また純輸出も同+1.0%ポイントと2四半期連続のプラスとなった。

実質 GDP 成長率と寄与度:前期比:%

	GDP年率	GDP	国内需要	民間需要	公的需要	純輸出
17Q3	3.2	0.8	0.3	0.3	0.0	0.5
17Q4	1.6	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0
18Q1	-0.1	0.0	-0.1	-0.3	0.2	0.0
18Q2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
18Q3	-2.6	-0.7	-0.5	-0.4	-0.1	-0.2
18Q4	1.9	0.5	0.9	0.8	0.1	-0.4
19Q1	2.3	0.6	0.1	0.0	0.2	0.4
19Q2	0.3	0.1	0.4	0.3	0.1	-0.3
19Q3	0.7	0.2	0.4	0.2	0.2	-0.3
19Q4	-7.1	-1.8	-2.5	-2.6	0.1	0.6
20Q1	-2.2	-0.6	-0.2	-0.1	0.0	-0.4
20Q2	-29.3	-8.3	-5.2	-5.4	0.2	-3.1
20Q3	22.7	5.3	2.6	1.9	0.7	2.6
20Q4	12.7	3.0	2.0	1.5	0.5	1.0

出所: 『2020年10-12月期四半期別GDP速報』

#### 【10-12 月期 GDP 項目の動向】

民間最終消費支出は前期比+2.2%(寄与度同+1.2% ポイント)と2四半期連続で増加した。

国内家計最終消費支出を形態別にみると、衣料品等の実質半耐久財は前期比-2.0%と5四半期連続の減少、食料などの非耐久財も同-0.5%と2四半期ぶりに減少した。一方、乗用車や家庭用耐久財などの実質耐久財は同+9.2%と2四半期連続の増加。実質サービス支出も同+3.0%増加し2四半期連続のプラスとなった。民間最終消費支出からの控除項目である非居住者家計(訪日外国人)の国内での直接購入は同-0.0%と横ばい。一方、居住者の海外での直接購入(アウトバウンド需要)は同+12.0%と5四半期ぶりの増加となった。

固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比+0.1% (寄与度同+0.0%ポイント)と2四半期ぶりの増加となった。10-12月期の新設住宅着工戸数は前期比-1.0%と2四半期ぶりに減少した。GDP統計(民間住宅)は進捗ベースで計上されるため、着工戸数の動きから、先行き低調が予想される。実質民間企業設備は前期比+4.5%(寄与度同+0.7%ポイント)と3四半期ぶりに増加した。輸出や生産の持ち直しが影響している。

実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は-

0.4%ポイント、2四半期連続のマイナスとなった。

実質 GDP 項目の成長率:前期比:%

	民間最終	口肥什中	民間企業	民間在庫	政府最終	公的固定	公的在	#6111	#4.7
	消費支出	民間住宅	設備	変動	消費支出	資本形成	庫変動	輸出	輸入
17Q3	-0.4	-1.0	0.4	0.5	0.4	-1.7	0.0	2.0	-1.0
17Q4	0.4	-2.9	1.4	0.1	0.0	0.1	0.0	2.1	2.5
18Q1	-0.1	-2.5	0.6	-0.2	0.8	0.8	0.0	1.1	0.9
18Q2	0.2	-2.8	0.7	-0.1	-0.1	2.1	0.0	0.9	0.9
18Q3	-0.2	-0.1	-3.6	0.3	0.1	-1.5	0.0	-2.1	-1.1
18Q4	0.1	1.7	4.1	0.0	0.8	-1.8	0.0	1.8	4.2
19Q1	-0.1	2.7	-0.7	0.0	0.4	2.2	0.0	-1.6	-3.9
19Q2	0.4	1.6	0.2	0.0	0.6	-0.5	0.0	-0.1	1.7
19Q3	0.5	0.0	0.9	-0.2	0.8	1.5	0.0	-0.5	0.9
19Q4	-3.1	-1.9	-4.5	-0.1	0.4	0.6	0.0	0.2	-3.2
20Q1	-0.6	-3.7	1.4	0.1	-0.3	0.1	0.0	-5.3	-3.1
20Q2	-8.4	0.5	-5.9	0.1	0.2	2.2	0.0	-17.2	1.3
20Q3	5.1	-5.7	-2.4	-0.2	2.8	0.9	0.0	7.4	-8.2
20Q4	2.2	0.1	4.5	-0.4	2.0	1.3	0.0	11.1	4.1

出所: 『2020年10-12月期四半期別 GDP 速報』

実質公的需要は前期比+1.8%(寄与度同+0.5%ポイント)と3四半期連続の増加となった。うち、実質政府最終消費支出は同+2.0%(寄与度同+0.4%ポイント)と3四半期連続の増加(7-9月期同+2.8%)。医療機関への受診の戻りとGoToトラベル事業の政府負担分の増加が影響している。実質公的固定資本形成は同+1.3%(寄与度同+0.1%ポイント)と6四半期連続の増加となった。

財貨・サービスの実質輸出は前期比+11.1%(寄与度同+1.7%ポイント)と 2 四半期連続で増加した。財貨の輸出は同+12.8%(寄与度同+1.6%ポイント)と 2 四半期連続の増加、サービスの輸出(含む非居住者家計の国内での直接購入)は同+3.6%(寄与度同+0.1%ポイント)と 4 四半期ぶりの増加となった。一方、財貨・サービスの実質輸入は同+4.1%(寄与度同-0.7%ポイント)と 2 四半期ぶりに増加した。うち、財貨の輸入は同+6.3%(寄与度同-0.8%ポイント)と 2 四半期ぶりの増加。サービスの輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)は同-3.4%(寄与度同+0.1%ポイント)、2 四半期連続のマイナスとなった。

デフレータを見ると、国内需要デフレータは前期比-0.4%と2四半期ぶりのマイナス。うち、民間最終消費 支出デフレータは同-0.4%と2四半期ぶりのマイナス。 外需デフレータでは、財貨・サービスの輸出デフレータ は同-0.4%(2 四半期ぶりのマイナス)、輸入デフレータは同+0.3%(2 四半期連続のプラス)となった。交易条件は2 四半期連続で悪化したため、GDP デフレータは前期比-0.5%と8 四半期連ぶりに低下した。

#### 【COVID-19 感染拡大の影響:1年の振り返り】

COVID-19 感染拡大の影響により、2020 年 1-6 月期の実質 GDP(国内総生産)落ち込み額合計は 48.4 兆円となった。一方、7-12 月期の回復額は 42.3 兆円となり、前半の落ち込みの 87.4%が戻ったことになる。

コロナ禍からの調整過程 単位:10 億円、%

	国内総生産	財貨輸入	サービス	民間最終消	民間資本形	政府支出	財貨輸出	サービス
	国内松土生	別員制人	輸入	費支出	成	政府支击	別員 制田	輸出
19Q3	559,050	81,253	22,631	305,405	115,178	138,890	81,803	21,744
19Q4	548,781	79,653	20,944	295,876	110,222	139,660	81,639	22,137
20Q1	545,682	75,951	21,469	294,018	111,454	139,402	79,895	18,464
20Q2	500,384	77,018	21,641	269,389	106,853	140,233	64,823	16,582
20Q3	526,687	70,465	20,108	283,143	102,745	143,613	71,955	15,594
20Q4	542,689	74,920	19,429	289,269	104,484	146,185	81,155	16,163
前期差:19Q4	-10,269	-1,600	-1,688	-9,530	-4,956	770	-164	393
前期差:20Q1	-3,099	-3,702	525	-1,858	1,233	-259	-1,744	-3,673
前期差:20Q2	-45,297	1,067	172	-24,629	-4,601	831	-15,072	-1,882
前期差:20Q3	26,303	-6,553	-1,532	13,754	-4,109	3,381	7,131	-987
前期差:20Q4	16,002	4,455	-679	6,126	1,739	2,572	9,200	569

出所: 『2020 年 10-12 月期四半期別 GDP 速報』から筆者計算

GDPの推移を直近のピーク(2019年7-9月期=100) と比較してみよう。19 年 10-12 月期は消費増税と自然災害の影響で 98.2 に低下した。COVID-19 の影響を一部含む 20 年 1-3 月期には 97.6、4-6 月期には 89.5と大底を打った後、7-9 月期には 94.2、10-12 月期には 97.1 まで回復してきているが、戻りは遅い。

コロナ禍からの回復過程 ピーク=100

	国内総生産	財貨輸入	サービス	民間最終消	民間資本形	政府支出	財貨輸出	サービス
	国内松土性	別員輸入	輸入	費支出	成	政府又正	<b>州貝</b> 輸田	輸出
19Q3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19Q4	98.2	98.0	92.5	96.9	95.7	100.6	99.8	101.8
20Q1	97.6	93.5	94.9	96.3	96.8	100.4	97.7	84.9
20Q2	89.5	94.8	95.6	88.2	92.8	101.0	79.2	76.3
20Q3	94.2	86.7	88.9	92.7	89.2	103.4	88.0	71.7
20Q4	97.1	92.2	85.9	94.7	90.7	105.3	99.2	74.3

出所: 『2020 年 10-12 月期四半期別 GDP 速報』から筆者計算

回復を GDP 項目別にみると、20 年 10-12 月期の財貨の輸出は 99.2 まで回復している。一方、民間最終消費支出は 94.7、民間資本形成(民間住宅+民間企業設備+民間在庫変動)は 90.7、財貨の輸入は 92.2 と戻りが遅い。サービス輸入は 85.9、サービス輸出は 74.3 と回復が大きく遅れている。

リーマンショックからの回復過程 ピーク=100

	=±~~+	0±4554A 7	サービス	民間最終消	民間資本形	The orbital is	BACKSALLI	サービス
	国内総生産	財貨輸入	輸入	費支出	成	政府支出	財貨輸出	輸出
08Q1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
08Q2	99.4	98.4	92.8	98.9	102.0	98.1	97.3	102.8
08Q3	98.2	98.7	92.4	98.6	97.0	98.0	97.6	101.5
08Q4	95.7	99.4	99.2	97.0	101.0	98.4	83.4	100.4
09Q1	91.1	81.6	90.0	96.6	85.1	99.2	59.7	89.8
09Q2	93.0	77.6	87.4	97.4	80.3	102.0	66.4	90.2
09Q3	92.9	83.5	85.0	98.2	75.5	102.4	74.2	90.3
09Q4	94.0	85.8	86.0	98.8	75.7	102.9	80.5	90.4
10Q1	95.0	88.3	88.3	99.1	78.2	102.4	85.7	93.5
10Q2	96.2	93.2	91.0	99.9	81.5	102.5	90.2	95.4
10Q3	97.9	95.3	91.3	101.4	85.4	102.5	92.3	100.8

出所: 『2020 年 10-12 月期四半期別 GDP 速報』から筆者計算

リーマンショックからの回復過程と比較してみよう。 実質 GDP は 2008 年 1-3 月期にピークを打ったが、<u>リーマンショック</u>の 08 年 10-12 月期には 95.7、09 年 1-3 月期は 91.1 まで低下し大底を打った。ピークから 8.9%の低下である。今回(コロナ禍からの回復過程)のピーク期からの落ち込みは 10.5%であるから、落ち込み幅は今回の方が大きいことになる。ピークからの落ち込み幅が 2%程度となった 10 年 7-9 月期は大底(09年 1-3 月期)から 6 四半期を要している。今回は大底から 2 四半期で急回復している。回復のスピードは今回の方が早く、経済ショックの特徴がよく表れている。

### 予測の概要

# 標準予測: 2020-22 年度

#### (1) 外生変数の想定

2020 年 10-12 月期の実質公的固定資本形成は前期 比+1.3%増加し 6 四半期連続のプラスとなった。国土 交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、12 月 の公共工事(季節調整値)は前月比+1.1%増加し、5 カ 月連続のプラス。結果、10-12 月期は前期比+2.4%増 加し、3 四半期連続の拡大。足下の動きを反映し、実質 公的固定資本形成の伸びを、20 年度+4.7%(前回: +4.3%)、21 年度+2.4%(前回:+2.3%)、22 年度 +1.3%(前回:+1.1%)と想定した。

10-12 月期の実質政府最終消費支出は前期比+2.0%と前期(同+2.8%)に続き大幅増加した。3 四半期連続のプラス。4-6 月期は COVID-19 の感染拡大で医療機関への外来診療が減少したが、今期は 7-9 月期に続き医療機関への受診が戻ってきた。また政府の観光需要喚起策「Go To トラベル事業」の政府支払い分の増加が影響している。足下を反映し、実質政府消費支出の伸びを、20 年度+3.3%(前回:+2.7%)、21年度+1.4%(前回:+1.4%)、22年度+0.8%(前回:+0.8%)と想定している。



出所:実績値は日経 NEEDS

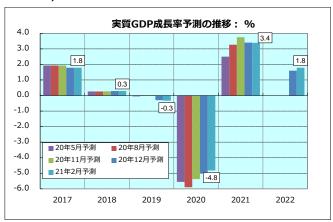
海外環境の想定で、重要なのは原油価格である。原油価格(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は、COVID-19 による世界経済の急減速と需要蒸発で 2020 年 1 月の61.63 ドルから4月には21.96 ドルへと急落したが、以降、景気回復と原油供給制限の持続もあり緩やかに上昇し、21 年 1 月には 54.03 ドルまで戻した。今回予測では、原油価格は21年10-12 月期にかけて上昇を続け、19 年 10-12 月期の水準(60.4 ドル)まで戻すが、22 年以降23年1-3月期にかけて横ばいを見込む。このため、20 年度は43.1 ドル、21 年度は57.8 ドル、22 年度は60.1 ドルと想定。原油価格は、前回想定から20 年度は+2.4 ドル、21 年度は+5.7 ドル、いずれも上方修正した。22 年度は変化なし。

なお実質世界貿易の先行きについては、IHS Markit の Global Economic Outlook, January 2021 の見方を参 考にした。世界財貨・サービス実質輸出の伸びは、2019 年前年比+1.3%(前回:+1.4%)から 20 年は同-7.9%(前回:-9.7%)と大幅マイナス成長に転じ、21 年は同+6.1%(前回:+5.3%)、22 年は同+5.3%(前回:+5.3%)と回復が見込まれている。

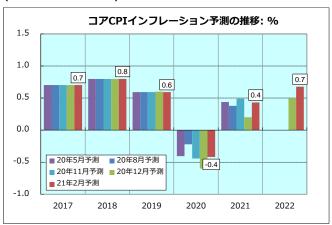
# (2) 予測結果: 実質成長率は 20 年度-4.8%、21 年度 +3.4%、22 年度+1.8%

新たに、2020年10-12月期GDP1次速報を追加し、 外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の想 定を織り込み、20-22年度の日本経済の見通しを改定 した。今回、実質 GDP 成長率を 20年度-4.8%、21 年度+3.4%、22年度+1.8%と予測した。暦年ベース では、21年+2.2%、22年+2.0%と予測した。

図は、実質 GDP 成長率とインフレーション(消費者物価コア指数)について、1 年間の予測動態をみたものである。今回と前回(第 131 回予測)の実質 GDP 成長率予測を比較すると、足下の回復とワクチン接種の普及による効果を反映し、2020 年度は+0.2%ポイント(-5.0%→-4.8%)上方修正、21 年度は横ばい(+3.4%→+3.4%)、22 年度は+0.2%ポイント(+1.6%→+1.8%)上方修正した。

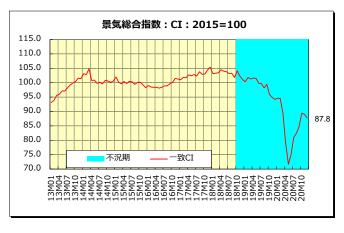


消費者物価コア指数インフレーションについては、 20 年度-0.4%、21 年度+0.4%、22 年度+0.7%と予 測している。依然デフレ圧力は厳しいが、20 年度 +0.2%ポイント( $-0.6\%\rightarrow -0.4\%$ )、21 年度+0.2%ポイント( $+0.2\%\rightarrow +0.4\%$ )、22 年度+0.2%ポイント( $+0.5\%\rightarrow +0.7\%$ )、いずれも前回から上方修正した。



## (3) 予測のポイント: 足下二番底もワクチン接種の普及 で 21 年後半から回復

内閣府によれば、12 月の景気動向一致指数は前月比-1.2 ポイント、2 カ月連続の下降となった。6 月以降、5 カ月連続で回復してきたが、この 2 カ月回復は足踏みとなっている。結果、内閣府は 12 月の基調判断を「下げ止まり」とし、5 カ月連続で前月から据え置いた。経済活動の再開に伴い第 3 波の感染再拡大が起こっており、景気回復とのバランスが難しい。



出所:内閣府『景気動向指数』

実質 GDP 成長率への寄与度を**主要項目別**にみると、 20 年度は、公的需要の寄与度は+0.9%ポイントと成長 に寄与するが、民間需要の寄与度は-4.9%ポイントとマイナス幅が前年(-0.6%ポイント)から拡大する。純輸出も-0.9%ポイントとマイナス幅が前年(-0.2%ポイント)から拡大する。21 年度は、民間需要の寄与度が+1.7%ポイントと回復に転じる。純輸出も+1.3%ポイントとプラス寄与に転じる。一方、公的需要は+0.4%ポイントと引き続き景気を下支えする。22 年度は、民間需要の寄与度が+1.4%ポイント、公的需要+0.2%ポイント、純輸出+0.1%ポイントと、引き続き景気を下支えする。



今回予測では、20年度は、民間需要の寄与度を-0.4%ポイント前回予測から下方修正したが、公的需要、純輸出の寄与度を+0.1%ポイント、+0.4%ポイントそれぞれ上方修正した。21年度は民間需要の寄与度を-0.2%ポイント下方修正、公的需要の寄与度は変化なし、純輸出の寄与度を+0.3%ポイント上方修正した。22年度は民間需要の寄与度を+0.2%ポイント上方修正、公的需要の寄与度は変化なし、純輸出の寄与度を+0.2%ポイント上方修正、公的需要の寄与度は変化なし、純輸出の寄与度を-0.1%ポイント下方修正した。

前回予測からの修正幅:%ボ
---------------

年度	2020年度	2021 年度	2022 年度
GDP 成長率	+0.2%pt	0.0%pt	+0.2%pt
民間需要	-0.4%pt	-0.2%pt	+0.2%pt
公的需要	+0.1%pt	0.0%pt	0.0%pt
純輸出	+0.4%pt	+0.3%pt	-0.1%pt

注: 各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしも GDP 成長率の修正幅に一致しない。



民間需要の中身をみると、20年度は、実質民間最終消費支出-3.4%ポイント、実質民間住宅-0.3%ポイント、実質民間企業設備-1.1%ポイント、実質民間在庫変動-0.2%ポイントの寄与度となる。民間需要は消費、住宅、企業設備、在庫ともに総崩れである。21年度は、実質民間最終消費支出+1.3%ポイント、実質民間住宅-0.1%ポイント、実質民間企業設備+0.5%ポイント、実質民間在庫変動-0.1%ポイントと、民間消費、企業設備はプラスの寄与に転じる。22年度は、実質民間最終消費支出+0.8%ポイント、実質民間住宅+0.1%ポイント、実質民間企業設備+0.4%ポイント、実質民間在庫変動+0.2%ポイントと、民間需要はすべてプラスの寄与に転じる。



注: 2020 年 10-12 月期までは実績値、以降は予測値。

実質 GDP の四半期パターンをみれば、21年1-3月期はCOVID-19 感染再拡大(第3波)と緊急事態宣言再発令の影響でマイナス成長は避けられない(二番底)。以降、潜在成長率を上回るペースが持続するが、コロナ禍前(19

年 10-12 月期: 548.8 兆円)の水準を超えるのは 22 年 4-6 月期、コロナ禍前のピーク(19 年 7-9 月期: 559.1 兆円)を超えるのは 23 年度となろう。拡大した GDP ギャップの縮小には時間がかかりデフレ圧力は厳しい。

# (4)家計部門:所得環境悪化も年後半ワクチン接種の普及でセンチメントは回復

厚生労働省の毎月勤労統計調査(速報、調査産業計、 事業所規模5人以上)によれば、12月の現金給与総額は 前年同月比-3.2%減少し9カ月連続のマイナス。消者物 価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現 金給与総額(実質賃金)は同-1.9%と10カ月連続で減少 した。10-12月期の現金給与総額は前年同期比-2.3% 減少し、実質賃金も同-1.3%減少した。いずれも、3四 半期連続のマイナス。結果、2020年平均の現金給与総額 額は前年比-1.2%と2年連続の減少。実質現金給与総額 も同-1.2%と2年連続の減少となった。

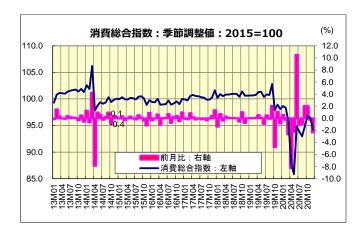
12月の総実労働時間は前年同月比-2.4%と2カ月連続のマイナス。うち、所定内労働時間は同-2.0%と2カ月連続のマイナス。所定外労働時間は同-7.6%と15カ月連続のマイナスとなった。企業は就業時間調整でコロナ禍に対応しており、テレワークの拡大も残業時間の減少につながっているようである。

総務省によれば、12月の完全失業率(季節調整済み)は前月比横ばいの2.9%となった。2020年平均では2.8%となり、前年比+0.4%ポイント上昇。2009年以来、11年ぶりの悪化。5月の経済活動再開以来、労働力人口は回復を見せており、12月はコロナ禍前の1月の水準(6,901万人)まで戻っている。就業者数(季節調整済み)は前月比-6万人の6,695万人と3カ月ぶりの減少。雇用者数(季節調整済み)は同-19万人の5,981万人と6カ月ぶりの減少となった。結果、2020年平均では、就業者は6,676万人、前年比-48万人と8年ぶりの減少となっ

た。

なお、4月に597万人に急増した**休業者**(原数値)は10 月に170万人まで減少したが、COVID-19感染再拡大 (第3波)を受けて、11月176万人、12月202万人と反転 拡大。**2020年平均で256万人、前年比+80万人増加し** た。比較可能な1968年以降では過去最多となった。

一方、厚生労働省によれば、12月の有効求人倍率(季節調整済み)は1.06倍と前月比横ばい。有効求人数は前月比-0.1%減少し、3カ月ぶりのマイナス。有効求職者数も同-0.7%減少し、8カ月ぶりのマイナス。2020年平均の有効求人倍率は1.18倍で前年比-0.42ポイント低下し、下落幅は1975年(-0.69ポイント)以来45年ぶりの大きさとなった。



内閣府によれば、民間最終消費支出の総合的な指標である消費総合指数(季節調整値:2015年=100)は、12月に前月比-2.4%大幅低下した。2カ月連続のマイナスで、減少幅は11月(同-0.3%)から拡大した。10-11月と好調であったGo To 関連支出が感染者増加に伴い下振れた影響が大きい。結果、10-12月期は前期比+2.1%増加、2四半期連続のプラスとなったが前期(同+4.9%)より減速した。1-3月期はCOVID-19感染再拡大と緊急事態宣言再発令の影響もあり、民間消費の減少は不可避である(Box参照)。

#### Box:緊急事態宣言再発令の影響

緊急事態宣言再発令で家計は不要不急の消費を削減する。不要不急消費減少額の推計フローは以下のとおりである。図が示すように、ベンチマークとなる家計消費額に、3つのパラメータ([1]不要不急消費の割合、[2]減少率、[3]期間)を乗じて不要不急消費減少額が計算される。推計方法の詳細については、APIR Trend Watch No.72『緊急事態宣言再発令の関西経済への影響 -高頻度・ビッグデータを用いた振り返りと分析-』を参照のこと。

図 不要不急消費減少額の推計フロー



緊急事態宣言下では、家計は選択的支出の中から不要不急の消費を削減する。2019年通年の財・サービス支出計に占める不要不急消費の割合(第1のパラメータ)は、29.3%であった。問題は、家計消費支出の3割弱を占める不要不急消費が緊急事態宣言によって、実際にどの程度削減されたかである。

第2のパラメータである家計の不要不急消費額の減少率を確認すると、前回の緊急事態宣言期間において、家計は不要不急消費額を41.6%減少させた(今回:22.7%)。減少率が大きかった品目を見ると、サービス支出のうち、鉄道運賃などの公共サービスが88.2%、旅行費などの娯楽関連が72.5%、外食は67.3%となっている。外出自粛に伴い、関連する家計消費が大幅に減少していることが確認できる。一方で、耐久財は巣ごもり需要の高まりにより+6.6%増加している。

(単位:10億円,%)

			(千匹:10版17, 70)
	ケース・期間	項目	全国
	基本ケース	消費減少額	1,360
	(2021/1/14	A B C D D W	
	~2/7)	名目GDP比	0.3
今回 -	2///	(2020年)	0.5
74	参考ケース	消費減少額	2,503
	(2021/1/14		***************************************
	~2/28)	名目GDP比	0.5
	.~2/28)	(2020年)	0.5
前回	2020/4/7	消費減少額	4,875
HULL	~5/25		

出所:総務省『家計調査』から筆者推計。

第3のパラメータである緊急事態宣言期間については、2021年1月14日から2月7日を基本ケースとして設定する。また、参考ケースとして2月28日まで延長された場合(46日)についても推計を行った。

ベンチマークの民間最終消費支出を298.4兆円とすると、 緊急事態宣言の影響(参考ケース)は、2兆5,030億円となり前 回の4兆8,750億円に比して51.3%程度の規模である。第132 回予測においては、本試算を考慮した。

家計を取り巻く所得環境は悪化している。特別定額給付金の支給(12.73 兆円)は4-6 月期に9.8 兆円、7-9 月期に2.8 兆円程度支給された(SNA ベース:その他経常移転の1-3 月期差)ため、可処分所得は大きく押し上げられたが、効果は一時的である。実際、可処分所得は4-6月期に前年比+11.6%増加したが、7-9 月期は同+2.9%まで減速している。COVID-19 感染再拡大により、賃金・雇用とも先行き悪化し、家計の所得環境は一層厳しさを増すことから、消費の回復を遅らせるであろう。



出所:総務省『家計調査報告』から筆者計算。

家計消費の先行きを考えるうえで、もう一つの重要なポイントは消費者センチメントである。勤労者世帯家計の消費性向(季節調整値)は、20年6月に51.7と歴史的な水準まで低下し、消費増税前の19年9月の74.2から実に22.5ポイントの下落である。消費性向は20年9月には67.9まで回復したが、その後感染再拡大の影響も

あり、12月には64.0まで低下している。先行き、消費 性向の回復はワクチン接種の普及が契機となることから、 年後半には横ばいから回復に向かうと思われる。

結果、2020年度の実質民間最終消費支出は前年度比-6.3%(前回:-5.7%)、21年度は同+2.4%(前回:+3.5%)、22年度は同+1.5%(前回:+1.5%)に回復すると予測する。前回予測から、20年度、21年度、いずれも下方修正した。

国土交通省によれば、12月の新設住宅着工戸数(季節調整値)は前月比-4.2%減少し、3カ月ぶりのマイナス。結果、10-12月期は前期比-1.0%減少し、2四半期ぶりのマイナス。利用関係別(季節調整値)に見れば、持家は+4.4%増加し、2四半期連続のプラス。貸家は-5.2%減少し、2四半期ぶりのマイナス。分譲は-2.9%減少し、5四半期連続のマイナスとなった。



出所:国土交通省『建築着工統計調査報告』

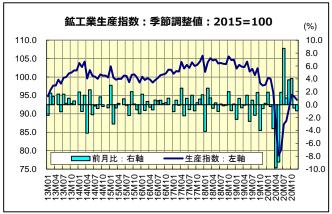
GDP ベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、12 月に前年比-8.2%減少し、14 カ月連続のマイナス。季節調整値(APIR 推計)は前月比+0.6%増加し、3 カ月ぶりのプラスとなった。結果、10-12 月期は前期比-2.9%減少した。2 四半期ぶりのマイナス。

所得環境の悪化で、2020年度の民間住宅は前年度比-7.7%(前回:-7.0%)、21年度は同-1.5%(前回:-0.9%)と低迷するが、21年度は同+1.6%(前回:+1.0%)と幾分回復する。20-21年度を前回から下方

修正した。

## (5)企業部門: 非製造業は依然厳しいが、製造業の企業 収益は輸出の好調で改善

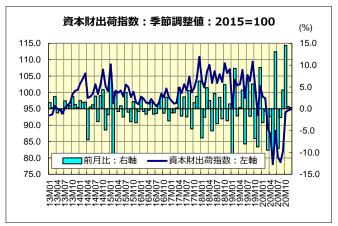
経済産業省の鉱工業指数(確報)によれば、12月の生産指数(季節調整済み:2015=100)は前月比-1.0%低下し、2カ月連続のマイナス。10月に生産水準は3月並みにまで回復したが、以降一服している。結果、10-12月期は前期比+6.4%上昇し、2四半期連続(7-9月期:同+8.7%)のプラスとなった。4-6月期の生産減が影響し、2020年の生産指数は前年比-10.1%と2年連続のマイナス(19年:同-3.0%)となった。



出所:経済産業省『鉱工業指数』

このため 2020 年度の鉱工業生産指数を前年度比-9.9%(前回:-9.8%)、21 年度を同+7.9%(前回:+7.5%)、22 年度+2.9%(前回:+2.6%)と予測している。足下の状況(輸出の回復)を織り込んで、21 年度、22 年度をいずれも前回から上方修正した。

投資関連指標をみると、12月の資本財出荷指数は前 月比+0.3%上昇し、4カ月連続のプラス。結果、10-12 月期は前期比+17.4%大幅上昇し、5四半期ぶりのプラ ス。民間企業設備の基調は改善の兆しを見せている。ま た民間企業設備投資の先行指標であるコア機械受注額 (船舶・電力を除く民需:季調済み)は、12月に前月比 +5.2%増加した。3カ月連続のプラスで、水準は2月 (8,585億円)比104.8%まで回復した。内閣府は12月 の機械受注の基調判断を「持ち直している」と前月の 「持ち直しの動きがみられる」から上方修正した。結果、 10-12 月期は前期比+16.8%大幅増加し、6 四半期ぶ りのプラスとなった。



出所:経済産業省『鉱工業指数』

COVID-19 の影響を強く受けるのは非製造業(特に、対個人サービス、運輸、小売業)の企業収益である。一方、輸出市場の回復により製造業の収益は改善する。設備投資は緩やかに回復しよう。このため、2020年度の民間企業設備は前年度比同-6.5%(前回:-7.5%)と2年連続のマイナスとなる。21 年度は同+3.4%(前回:+2.1%)、22年度は同+2.6%(前回:+2.2%)と回復を予測した。足下を反映し、前回予測から上方修正した。

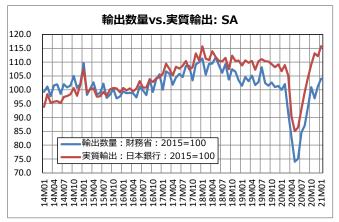
#### (6)対外部門:貿易は拡大に転じる

GDP ベースの財貨の輸出は 7-9 月期、10-12 月期と 2 四半期連続の前期比プラス。財貨の輸入も 10-12 月期に 2 四半期ぶりに同プラスに転じた。貿易は拡大に転じた。

1月の貿易統計(季節調整値)をみると、輸出数量指数は前月比+2.8%と2カ月連続の増加、実質輸出額(日銀)は同+3.3%と2カ月ぶりの増加。一方、輸入数量指数は同-3.9%と2カ月ぶりのマイナス、実質輸入額(日銀)は同+3.0%と2カ月ぶりのプラスとなった。1月を10-12月期平均と比較すれば、輸出数量指数は+4.4%、実質輸出額は+3.9%、それぞれ増加した。一方、輸入

数量指数は-1.3%減少、実質輸入額は+3.2%増加した。 このため、1月の純輸出の寄与度はプラスとなった。1-3月期も純輸出は景気を下支えする可能性が高い。

10-12月期のサービス輸出は前期比+3.6%と4四半期ぶりの増加。一方、サービス輸入は同-3.4%、2四半期連続のマイナスとなった。ただ、インバウンド、アウトバウンドの不振もあり、低水準で推移している。



出所:財務省『貿易統計』、日本銀行『実質輸出入の動向』

これらの要因を考慮し、2020年度の財貨・サービス 実質輸出は同-11.1%(前回:-12.7%)と大幅減少する が、21年度は同+10.4%(前回:+10.5%)、22年度は 同+3.1%(前回:+4.1%)と回復を予測する。一方、20 年度の財貨・サービス実質輸入は同-6.4%(前回:同-6.0%)減少するが、21年度は同+2.8%(前回:同+4.2%)、22年度は同+2.6%(前回:+3.1%)の回復を 予測する。前回予測に比して、20年度の財貨・サービス輸出を上方修正し、21年度の財貨・サービス輸入を 下方修正した。

貿易収支は、輸出の伸びが輸入の伸びを上回る結果、 黒字を維持する。一方、拡大したサービス収支赤字は縮 小に転じ、また第一次所得収支も高水準を維持するた め、20年度の経常収支は19.6兆円(前回:16.0兆円) から、21年度は24.0兆円(前回:17.1兆円)、22年 度は23.7兆円(前回:17.0兆円)と拡大を予測する。

# (7)物価の動向:エネルギー価格動向と消費需要喚起策がポイント

総務省によれば、1月の全国消費者物価総合指数 (2015年平均=100)は前年同月比-0.6%下落し、4カ月連続のマイナス(前月:同-1.2%)。価格変動の激しい 生鮮食品を除いたコア指数は同-0.6%と6カ月連続のマイナス(前月:同-1.1%)。一方、生鮮食品及びエネルギーを除くコアコア指数は同+0.1%上昇した。6カ月 ぶりのプラス(前月:同-0.4%)。

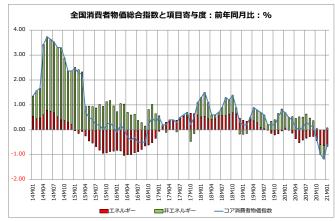


出所:総務省『消費者物価指数』

1月の総合指数構成品目の前年同月比をみると、**エネルギー価格**は同-8.6%と12カ月連続で低下し、下落幅は前月から拡大した。寄与度は-0.68%と前月からマイナス幅が拡大した。うち、ガソリン価格は同-9.5%と10カ月連続の下落。寄与度は-0.21%となった。

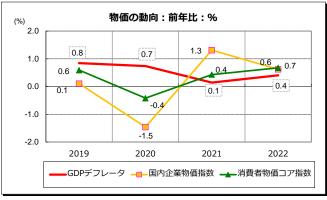
非エネルギー価格は前年同月比+0.1%と3カ月ぶりに上昇した。寄与度は0.08%と前月から上昇。うち、生鮮食品を除く食料価格は同-0.1%と3カ月連続の低下。寄与度は-0.02%。家庭用耐久財価格は同+3.1%と8カ月連続の上昇。寄与度は+0.03%。パソコンや薄型テレビを含む教養娯楽用耐久財価格は同-0.3%と3カ月連続のマイナス。寄与度は-0.00%。宿泊料は同-2.1%と13カ月連続のマイナス。政府の観光需要喚起策「Go To トラベル事業」の停止により、下落率は前月から大幅に縮小した。寄与度は-0.02%。通信料(携

帯電話)は同+2.9%と 8 カ月連続の上昇。寄与度は +0.06%となった。



出所:総務省『消費者物価指数』から筆者計算

先行きの消費者物価指数の基調をエネルギー価格と 非エネルギー価格にわけてみよう。エネルギー価格に 足下の原油価格の上昇が反映されるのは 21 年半ば以 降である。非エネルギー価格については、宿泊料の動向 が重要である。現在停止されている消費需要喚起策「Go To トラベル事業」が緊急事態宣言解除後再開され6月 に終了するとすれば、宿泊料は年後半以降前年比プラ スに転じよう。ただ対面型サービスを中心に賃金の下 落が続くため、サービス価格には下押し圧力となろう。 このため、消費者物価指数の基調は低調である。



今回予測では、全国消費者物価コア指数インフレ率は、2020年度-0.4%、21年度+0.4%、22年度+0.7%と予測している。また 20年度のGDPデフレータは+0.7%(前回:+0.6%)、21年度+0.2%(前回:-0.0%)、22年度+0.4%(前回:+0.2%)と予測する。

## 予測結果の詳細表

表1 主要経済指標

		四半期											年度			
	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
実質国内総生産	500.4	526.7	542.7	535.3	539.2	542.7	546.0	548.4	550.6	552.8	554.8	557.1	552.9	526.3	544.1	553.8
兆円	-8.3	5.3	3.0	-1.4	0.7	0.7	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	-0.3	-4.8	3.4	1.8
	-10.3	-5.8	-1.1	-1.9	7.8	3.0	0.6	2.4	2.1	1.9	1.6	1.6				
名目国内総生産	510.6	538.6	552.1	545.2	549.0	555.6	557.4	560.3	562.8	568.4	569.2	570.8	559.7	536.6	555.6	567.8
兆円	-8.0	5.5	2.5	-1.3	0.7	1.2	0.3	0.5	0.4	1.0	0.1	0.3	0.5	-4.1	3.5	2.2
	-9.2	-4.5	-1.0	-1.7	7.5	3.2	1.0	2.8	2.5	2.3	2.1	1.9				
GDPデフレータ	102.0	102.3	101.7	101.8	101.8	102.4	102.1	102.2	102.2	102.8	102.6	102.5	101.2	102.0	102.1	102.5
2015=100	0.4	0.2	-0.5	0.1	0.0	0.6	-0.3	0.1	0.0	0.6	-0.2	-0.1	0.8	0.7	0.1	0.4
	1.3	1.3	0.1	0.2	-0.2	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3				
鉱工業生産指数	81.8	88.9	94.6	94.6	95.8	96.6	97.3	98.4	99.2	99.7	100.0	100.6	99.9	90.0	97.0	99.9
2015 = 100	-16.9	8.8	6.3	0.0	1.3	0.8	0.8	1.1	0.8	0.5	0.3	0.5	-3.8	-9.9	7.9	2.9
	-20.5	-12.6	-3.5	-3.8	17.2	8.6	2.9	4.0	3.6	3.2	2.7	2.2				
住宅着工戸数:新設住宅	202	203	201	201	202	204	201	200	201	205	205	206	884	808	806	817
千戸	-4.8	0.6	-1.0	0.0	0.4	0.9	-1.5	-0.4	0.6	1.9	0.2	0.4	-7.3	-8.6	-0.2	1.4
	-13.3	-9.7	-7.3	-5.3	-0.1	0.2	-0.3	-0.6	-0.5	0.6	2.3	3.1				
国内企業物価指数	99.3	100.2	100.0	101.0	101.4	101.4	101.3	101.6	102.0	101.9	102.0	102.3	101.6	100.1	101.4	102.1
2015=100	-2.4	0.9	-0.2	1.0	0.4	0.0	-0.1	0.3	0.4	-0.1	0.1	0.3	0.1	-1.5	1.3	0.6
	-2.3	-0.8	-2.1	-0.7	2.1	1.2	1.3	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7				
消費者物価コア指数	101.6	101.4	101.2	101.3	101.1	102.1	102.2	101.9	102.0	102.7	102.8	102.5	101.8	101.4	101.8	102.5
2015 = 100	-0.3	-0.2	-0.2	0.1	-0.2	1.0	0.1	-0.2	0.1	0.7	0.1	-0.3	0.6	-0.4	0.4	0.7
	-0.1	-0.2	-0.9	-0.6	-0.5	0.7	0.9	0.6	0.9	0.6	0.6	0.6				
一人当たり賃金	3980	3998	3980	3977	3949	3972	3963	3983	3983	3989	3990	3997	4056	3984	3967	3990
千円	-1.9	0.5	-0.5	-0.1	-0.7	0.6	-0.2	0.5	0.0	0.1	0.0	0.2	0.8	-1.8	-0.4	0.6
	-1.8	-1.1	-2.2	-1.9	-0.8	-0.7	-0.4	0.2	0.9	0.4	0.7	0.3				
完全失業率 %	2.8	3.0	3.0	3.1	3.2	3.3	3.3	3.2	3.1	3.1	3.1	3.0	2.3	2.9	3.2	3.1
譲渡性預金金利 %	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
10年物国債利回り % 経常収支 兆円	-0.003	0.027	0.030	0.076	0.084	0.087	0.114	0.130	0.144	0.134	0.133	0.154	-0.122	0.032	0.104	0.141
栓帛収文 兆円 対名目GDP比	2.0	4.0	6.6 4.8	7.0 5.2	7.3 5.3	5.2 3.7	5.7 4.1	5.8 4.1	5.7 4.0	5.9 4.1	5.9 4.2	6.2 4.3	20.1	19.6 3.7	24.0 4.3	23.7 4.2
原油価格 ドル/バレル	1.5 30.88	3.0 42.36	44.12	55.12	55.12	<u>3.7</u> 56.11	60.35	59.44	59.60	59.60	60.77	60.42	3.6 58.69	43.12	57.75	60.10
円ドル為替レート	107.6	106.2	104.5	105.0	105.0	106.0	107.0	108.0	108.0	108.0	108.0	108.0	108.7	105.8	106.5	108.0
一般政府累積赤字 兆円	1133.3	1149.5	1165.8	1180.4	1196.5	1212.7	1228.8	1244.8	1261.0	1277.1	1293.0	1308.9	1117.0	1180.4	1244.8	1261.0
	1.5	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	2.0	5.7	5.5	1.3
	3.0	3.9	4.9	5.7	5.6	5.5	5.4	5.5	5.4	5.3	5.2	5.1				
対GDP比 %	221.9	213.4	211.1	213.8	215.0	216.6	218.3	220.4	222.9	225.5	228.5	231.5	199.6	220.0	224.0	222.1
財政バランス 兆円	-59.0	-53.4	-50.0	-55.8	-55.3	-55.3	-55.5	-56.3	-56.1	-55.4	-55.2	-55.1	-42.4	-54.5	-55.6	-55.4

注1:伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表でGDP及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレータ)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

#### 表2 国内総支出 (実質)

2015年連鎖価格表示、兆円、%

			四半期											年度			
		20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
民間最	終消費支出	269.4	283.1	289.3	282.3	285.7	287.1	288.6	290.1	290.7	291.6	292.5	293.8	299.8	281.0	287.9	292.1
		-8.4	5.1	2.2	-2.4	1.2	0.5	0.5	0.5	0.2	0.3	0.3	0.4	-1.0	-6.3	2.4	1.5
		-11.3	-7.3	-2.2	-4.0	6.0	1.4	-0.2	2.8	1.7	1.6	1.3	1.3				
民間住	宅	19.7	18.6	18.6	18.4	18.5	18.5	18.6	18.6	18.6	18.8	18.9	19.0	20.4	18.8	18.5	18.8
		0.5	-5.7	0.1	-1.3	0.5	0.4	0.3	0.0	0.4	0.6	0.7	0.8	2.5	-7.7	-1.5	1.6
		-5.0	-10.5	-8.7	-6.5	-6.4	-0.4	-0.2	1.1	1.0	1.2	1.7	2.5				
民間企	業設備	84.4	82.4	86.1	85.8	86.6	87.1	87.9	88.4	89.2	89.7	90.0	90.3	90.5	84.7	87.5	89.8
		-5.9	-2.4	4.5	-0.4	1.0	0.5	0.9	0.5	1.0	0.6	0.3	0.3	-0.6	-6.5	3.4	2.6
		-8.0	-11.0	-2.6	-4.3	2.7	5.7	2.1	3.0	3.0	3.0	2.4	2.2				
民間在	庫変動	2.7	1.8	-0.2	0.4	-0.8	1.0	1.6	1.9	2.0	2.0	1.9	1.6	2.1	1.2	0.9	1.9
政府最	終消費支出	111.4	114.5	116.7	115.6	115.8	116.0	116.3	116.5	116.7	117.0	117.2	117.4	110.9	114.5	116.2	117.1
		0.2	2.8	2.0	-1.0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2.0	3.3	1.4	0.8
		1.2	3.2	4.8	4.0	4.0	1.3	-0.4	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8				
公的固	定資本形成	28.9	29.1	29.5	29.9	30.1	30.0	30.0	30.1	30.3	30.4	30.5	30.6	28.0	29.3	30.1	30.4
		2.2	0.9	1.3	1.3	0.5	-0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	1.5	4.7	2.4	1.3
		4.4	3.8	4.6	5.8	4.1	2.9	1.8	0.8	0.7	1.4	1.5	1.6				
	·庫変動 	-0.02	0.00	-0.07	-0.03	-0.02	-0.02	-0.03	-0.03	-0.02	-0.03	-0.03	-0.03	-0.01	-0.03	-0.02	-0.03
財貨・	サービスの輸出	81.4	87.4	97.1	98.3	99.5	100.0	100.9	101.7	102.4	103.0	104.0	105.0	102.4	91.1	100.5	103.6
		-17.2	7.4	11.1	1.2	1.2	0.5	0.9	8.0	0.7	0.7	0.9	1.0	-2.6	-11.1	10.4	3.1
		-21.8	-15.6	-6.4	0.1	22.3	14.4	3.9	3.4	2.8	3.0	3.1	3.3				
財貨・	サービスの輸入	98.7	90.6	94.3	95.2	96.0	96.8	97.7	98.7	99.2	99.6	100.1	100.5	101.1	94.7	97.3	99.8
		1.3	-8.2	4.1	1.0	0.9	0.8	0.9	0.9	0.5	0.4	0.4	0.4	-1.3	-6.4	2.8	2.6
E 44		-4.2	-12.8	-6.3	-2.3	-2.7	6.9	3.7	3.7	3.3	2.9	2.4	1.8	550.0			
国内総	生産	500.4	526.7	542.7	535.3	539.2	542.7	546.0	548.4	550.6	552.8	554.8	557.1	552.9	526.3	544.1	553.8
		-29.3	22.7	12.7	-5.3	2.9	2.6	2.4	1.8	1.6	1.6	1.4	1.7	-0.3	-4.8	3.4	1.8
		-8.3	5.3	3.0	-1.4	0.7	0.7	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4				
	内需寄与度	-10.3	-5.8 2.4	-1.1 1.9	-1.9 -1.4	7.8 0.7	3.0 0.7	0.6	2.4 0.5	2.1 0.4	1.9 0.4	1.6 0.3	0.3	-0.1	-3.9	2.1	1.7
	内、民需	-5.0 -5.2	1.8	1.9	-1.4	0.7	0.7	0.6 0.5	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3	-0.1 -0.6	-3.9 -4.9	1.7	1.7
	内、公需	0.2	0.6	0.5	-1.3 -0.1	0.6	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.5	-4.9 0.9	0.4	0.2
	外需寄与度	-3.3	2.8	1.1	0.1	0.1	-0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	-0.2	-0.9	1.3	0.2
	/11曲可力区	-3.3	2.8	1.1	0.1	0.1	-0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	-0.2	-0.9	1.3	0.1

注2: GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレータ)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。GDPの四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

#### 表3 国内総支出(名目)

兆円、%

			四半期											年度			
		20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
民間最	終消費支出	273.9	288.0	293.0	285.4	288.9	293.2	294.2	294.6	295.6	299.1	299.7	299.8	304.2	285.1	292.7	298.6
		-8.5	5.1	1.8	-2.6	1.2	1.5	0.4	0.1	0.4	1.2	0.2	0.0	-0.3	-6.3	2.7	2.0
		-10.8	-6.8	-2.9	-4.7	5.5	1.8	0.4	3.2	2.3	2.0	1.9	1.8				
民間住	宅	20.7	19.6	19.6	19.3	19.3	19.5	19.6	19.8	19.8	19.9	20.1	20.3	21.4	19.8	19.6	20.0
		-0.6	-5.1	-0.2	-1.5	0.2	0.9	0.7	0.8	0.2	0.6	0.8	0.9	4.1	-7.5	-1.1	2.5
		-4.0	-9.3	-9.3	-7.2	-6.5	-0.6	0.3	2.6	2.6	2.3	2.4	2.5				
民間企	業設備	84.7	82.9	86.3	86.7	87.9	88.1	88.5	89.4	90.8	91.2	91.2	91.8	91.6	85.2	88.5	91.2
		-6.7	-2.1	4.1	0.4	1.4	0.2	0.5	1.0	1.6	0.4	0.0	0.7	-0.2	-7.0	3.9	3.2
		-8.6	-11.3	-3.5	-4.6	3.7	6.2	2.5	3.1	3.3	3.5	3.0	2.8				
	庫変動	1.3	1.5	-0.1	0.5	-0.3	1.1	1.7	1.9	2.0	2.0	1.8	1.5	2.0	0.8	1.1	1.8
政府最	終消費支出	111.2	115.0	116.5	115.3	115.4	116.7	116.6	116.9	117.2	118.1	118.1	118.2	111.7	114.5	116.4	117.9
		-0.8	3.4	1.3	-1.0	0.1	1.1	-0.1	0.3	0.2	8.0	0.0	0.0	2.4	2.5	1.7	1.3
		0.4	3.2	3.4	2.8	3.8	1.5	0.1	1.3	1.5	1.2	1.3	1.1				
公的固	定資本形成	30.1	30.5	30.8	31.2	31.3	31.2	31.7	32.2	32.3	32.4	32.5	32.7	29.3	30.6	31.6	32.5
		1.7	1.2	1.1	1.3	0.3	-0.2	1.5	1.7	0.1	0.3	0.4	0.5	3.1	4.7	3.2	2.7
	retracte of 1	5.0	4.8	4.2	5.3	4.0	2.5	2.9	3.4	3.1	3.6	2.6	1.4				
公的在		0.00	0.01	-0.05	-0.02	-0.01	-0.01	-0.02	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01	-0.01
財員・	サービスの輸出	72.9	80.4	88.9	90.8	91.5	92.5	92.8	94.2	94.6	95.7	96.4	97.9	95.5	83.3	92.8	96.1
		-19.9	10.2	10.7	2.0	0.9	1.0	0.4	1.5	0.4	1.3	0.7	1.5	-5.8	-12.8	11.4	3.7
B+1≌ .	サービスの輸入	-25.6	-16.8	-7.7	-0.4	25.5	15.0	4.4	3.8	3.3	3.5	3.9	3.9	00.0			
別貝・	リーレ人の押人	84.2 -7.9	79.3 -5.8	82.8 4.4	83.9 1.3	85.0 1.3	86.6 1.9	87.7 1.3	88.6 1.0	89.4 0.9	90.1 0.7	90.7 0.7	91.3	96.0 -5.6	82.6 -14.0	87.0 5.3	90.4
		-7.9 -15.3	-19.4	-12.8	-8.3	0.9	9.1	5.9	5.6	5.2	4.0	3.4	3.1	-5.0	-14.0	5.5	3.9
国内総	生産	510.6	538.6	552.1	545.2	549.0	555.6	557.4	560.3	562.8	568.4	569.2	570.8	559.7	536.6	555.6	567.8
		-28.2	23.7	10.5	-4.9	2.8	4.9	1.3	2.1	1.8	4.0	0.6	1.1	0.5	-4.1	3.5	2.2
		-8.0	5.5	2.5	-1.3	0.7	1.2	0.3	0.5	0.4	1.0	0.1	0.3	5.5			
		-9.2	-4.5	-1.0	-1.7	7.5	3.2	1.0	2.8	2.5	2.3	2.1	1.9				
	内需寄与度	-6.0	3.1	1.6	-1.4	0.8	1.3	0.5	0.4	0.5	0.9	0.1	0.1	0.5	-4.3	2.6	2.2
	内、民需	-5.9	2.3	1.3	-1.3	0.7	1.1	0.4	0.3	0.5	0.7	0.1	0.1	-0.1	-5.1	2.0	1.8
	内、公需	-0.1	0.8	0.3	-0.1	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.0	0.0	0.6	0.7	0.5	0.4
	外需寄与度	-2.0	2.4	0.9	0.1	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	-0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	1.0	0.0

#### 表4 国内総支出(デフレータ)

2015年=100、%

		四半期											年度			
	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
民間最終消費支出	101.7	101.7	101.3	101.1	101.1	102.1	101.9	101.5	101.7	102.6	102.5	102.0	101.5	101.5	101.7	102.2
	-0.1	0.0	-0.4	-0.2	0.0	1.0	-0.2	-0.4	0.2	0.8	-0.1	-0.4	0.7	0.0	0.2	0.5
	0.6	0.6	-0.6	-0.7	-0.6	0.4	0.6	0.4	0.6	0.5	0.5	0.5				
民間住宅	104.7	105.4	105.1	105.0	104.6	105.2	105.7	106.5	106.3	106.3	106.4	106.5	104.8	105.0	105.5	106.4
	-1.1	0.7	-0.3	-0.2	-0.3	0.5	0.5	0.8	-0.2	0.0	0.1	0.1	1.6	0.2	0.4	0.8
	1.0	1.3	-0.7	-0.8	0.0	-0.2	0.5	1.5	1.6	1.1	0.7	0.0				
民間企業設備	100.4	100.7	100.3	101.0	101.4	101.1	100.7	101.2	101.7	101.6	101.3	101.8	101.1	100.6	101.1	101.6
	-0.9	0.3	-0.5	8.0	0.4	-0.3	-0.4	0.4	0.6	-0.1	-0.3	0.4	0.4	-0.5	0.5	0.5
	-0.7	-0.3	-0.9	-0.3	1.0	0.4	0.4	0.1	0.3	0.5	0.6	0.6				
政府最終消費支出	99.9	100.4	99.8	99.8	99.7	100.6	100.3	100.3	100.4	101.0	100.8	100.6	100.8	100.0	100.2	100.7
	-1.0	0.6	-0.7	0.0	-0.1	0.9	-0.3	0.1	0.0	0.6	-0.2	-0.2	0.4	-0.8	0.3	0.5
	-0.8	0.0	-1.3	-1.1	-0.2	0.2	0.5	0.5	0.7	0.4	0.5	0.3				
公的固定資本形成	104.2	104.6	104.3	104.3	104.1	104.2	105.5	106.9	106.6	106.5	106.6	106.7	104.3	104.4	105.2	106.6
	-0.5	0.3	-0.3	0.0	-0.2	0.1	1.2	1.4	-0.3	-0.1	0.0	0.1	1.5	0.0	8.0	1.3
	0.6	0.9	-0.3	-0.5	-0.1	-0.3	1.1	2.5	2.4	2.2	1.0	-0.3				
財貨・サービスの輸出	89.6	91.9	91.6	92.3	92.0	92.5	92.0	92.6	92.4	92.9	92.7	93.2	93.2	91.4	92.3	92.8
	-3.3	2.6	-0.4	8.0	-0.4	0.5	-0.5	0.7	-0.3	0.6	-0.2	0.5	-3.2	-1.9	0.9	0.6
	-4.9	-1.5	-1.4	-0.4	2.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.5	0.8	0.6				
財貨・サービスの輸入	85.3	87.6	87.8	88.1	88.5	89.4	89.7	89.8	90.1	90.4	90.6	90.8	94.9	87.2	89.3	90.5
	-9.1	2.6	0.3	0.3	0.4	1.0	0.4	0.1	0.4	0.3	0.3	0.2	-4.4	-8.1	2.5	1.3
	-11.6	-7.6	-6.9	-6.1	3.7	2.1	2.1	1.8	1.8	1.1	1.0	1.2				
国内総生産	102.0	102.3	101.7	101.8	101.8	102.4	102.1	102.2	102.2	102.8	102.6	102.5	101.2	102.0	102.1	102.5
	0.4	0.2	-0.5	0.1	0.0	0.6	-0.3	0.1	0.0	0.6	-0.2	-0.1	0.8	0.7	0.1	0.4
	1.3	1.3	0.1	0.2	-0.2	0.1	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.3				

表5 生産・雇用・賃金・物価

		四半期											年度			
	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
鉱工業生産指数	81.8	88.9	94.6	94.6	95.8	96.6	97.3	98.4	99.2	99.7	100.0	100.6	99.9	90.0	97.0	99.9
2015=100	-16.9	8.8	6.3	0.0	1.3	0.8	0.8	1.1	0.8	0.5	0.3	0.5	-3.8	-9.9	7.9	2.9
	-20.5	-12.6	-3.5	-3.8	17.2	8.6	2.9	4.0	3.6	3.2	2.7	2.2				
労働力人口 万人	6819	6858	6892	6864	6866	6869	6873	6876	6880	6878	6881	6885	6895	6858	6871	6881
	-1.2	0.6	0.5	-0.4	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.7	-0.5	0.2	0.1
	-0.7	-0.5	-0.4	-0.6	0.7	0.2	-0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1				
就業者数 万人	6630	6654	6687	6651	6647	6642	6649	6659	6670	6663	6668	6680	6736	6656	6649	6670
	-1.6	0.4	0.5	-0.5	-0.1	-0.1	0.1	0.1	0.2	-0.1	0.1	0.2	0.8	-1.2	-0.1	0.3
	-1.1	-1.1	-1.1	-1.3	0.2	-0.2	-0.6	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3				
雇用者数 万人	5927	5937	5967	5934	5930	5926	5933	5941	5951	5945	5949	5961	6023	5941	5933	5951
	-1.9	0.2	0.5	-0.5	-0.1	-0.1	0.1	0.1	0.2	-0.1	0.1	0.2	1.1	-1.4	-0.1	0.3
	-1.1	-1.3	-1.1	-1.8	0.1	-0.2	-0.6	0.1	0.3	0.3	0.3	0.3				
完全失業率 %	2.8	3.0	3.0	3.1	3.2	3.3	3.3	3.2	3.1	3.1	3.1	3.0	2.3	2.9	3.2	3.1
国内企業物価指数	99.3	100.2	100.0	101.0	101.4	101.4	101.3	101.6	102.0	101.9	102.0	102.3	101.6	100.1	101.4	102.1
2015=100	-2.4	0.9	-0.2	1.0	0.4	0.0	-0.1	0.3	0.4	-0.1	0.1	0.3	0.1	-1.5	1.3	0.6
	-2.3	-0.8	-2.1	-0.7	2.1	1.2	1.3	0.6	0.6	0.5	0.7	0.7				
消費者物価コア指数	101.6	101.4	101.2	101.3	101.1	102.1	102.2	101.9	102.0	102.7	102.8	102.5	101.8	101.4	101.8	102.5
2015 = 100	-0.3	-0.2	-0.2	0.1	-0.2	1.0	0.1	-0.2	0.1	0.7	0.1	-0.3	0.6	-0.4	0.4	0.7
	-0.1	-0.2	-0.9	-0.6	-0.5	0.7	0.9	0.6	0.9	0.6	0.6	0.6			_	

注3:各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表6 金融

		四半期											年度			
	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
CDレート %	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
国債利回り %	-0.003	0.027	0.030	0.076	0.084	0.087	0.114	0.130	0.144	0.134	0.133	0.154	-0.122	0.032	0.104	0.141
貨幣供給量 兆円	1078.8	1117.4	1131.6	1132.0	1144.2	1153.6	1162.6	1168.4	1172.8	1176.0	1178.1	1179.7	1046.7	1132.0	1168.4	1179.7
	3.1	3.6	1.3	0.0	1.1	0.8	0.8	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	3.0	8.2	3.2	1.0
	5.3	8.5	9.1	8.2	6.1	3.2	2.7	3.2	2.5	1.9	1.3	1.0				
日経平均株価 円	20,746	22,913	25,203	29,500	29,625	29,750	29,875	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	21,915	24,590	29,812	30,000
	-5.4	10.4	10.0	17.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	12.2	21.2	0.6
	-3.1	7.7	9.4	34.5	42.8	29.8	18.5	1.7	1.3	0.8	0.4	0.0				
為替レート(円/ドル)	107.6	106.2	104.5	105.0	105.0	106.0	107.0	108.0	108.0	108.0	108.0	108.0	108.7	105.8	106.5	108.0
	-1.2	-1.3	-1.6	0.5	0.0	1.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.0	-2.6	0.6	1.4
	-2.0	-1.0	-3.9	-3.6	-2.4	-0.2	2.4	2.9	2.9	1.9	0.9	0.0				

#### 表7 対外部門

兆円、%

		四半期											年度			
	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3	21Q4	22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	2019	2020	2021	2022
財貨輸出 (実質)	64.8	72.0	81.2	82.8	84.8	85.9	87.0	87.8	88.4	88.8	89.3	89.9	81.3	75.2	86.4	89.1
SNAベース	-18.9	11.0	12.8	2.1	2.4	1.3	1.3	0.9	0.6	0.5	0.6	0.6	-2.8	-7.5	14.9	3.2
	-20.9	-12.0	-0.6	3.7	30.8	19.4	7.2	6.0	4.2	3.4	2.7	2.4				
財貨輸入(実質)	77.0	70.5	74.9	76.0	77.2	78.2	79.3	80.3	80.9	81.3	81.6	81.8	79.3	74.6	78.7	81.4
SNAベース	1.4	-8.5	6.3	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	0.7	0.5	0.4	0.3	-1.5	-6.0	5.6	3.4
	-4.4	-13.3	-5.9	0.1	0.2	11.0	5.8	5.6	4.8	3.9	2.9	1.9				
サービス輸出(実質)	16.6	15.6	16.2	15.5	14.7	14.1	13.9	13.9	14.0	14.3	14.7	15.1	21.1	16.0	14.2	14.5
SNAベース	-10.2	-6.0	3.6	-4.1	-4.9	-4.2	-1.5	-0.2	1.0	1.8	2.8	3.0	-1.7	-24.4	-11.3	2.5
	-25.2	-28.3	-27.0	-16.1	-11.1	-9.5	-14.0	-10.5	-4.9	1.0	5.5	8.8				
サービス輸入(実質)	21.6	20.1	19.4	19.2	18.9	18.6	18.4	18.4	18.3	18.3	18.4	18.6	21.8	20.1	18.6	18.4
SNAベース	0.8	-7.1	-3.4	-1.3	-1.5	-1.4	-0.9	-0.4	-0.3	0.1	0.6	1.0	-0.7	-8.0	-7.5	-0.8
	-3.3	-11.1	-7.2	-10.7	-12.8	-7.4	-5.1	-4.2	-3.0	-1.5	0.0	1.5				
財貨輸出(名目)	56.9	65.4	73.6	74.5	75.3	76.4	76.9	78.2	78.3	79.2	79.6	80.6	74.9	67.6	76.7	79.4
SNAベース	-22.2	14.9	12.5	1.2	1.1	1.5	0.7	1.7	0.2	1.1	0.4	1.3	-6.7	-9.8	13.4	3.6
	-25.5	-13.4	-1.8	1.9	32.2	16.8	4.5	4.9	4.1	3.7	3.5	3.1				
財貨輸入(名目)	63.3	59.7	63.7	65.0	66.4	68.2	69.5	70.6	71.6	72.3	72.9	73.3	74.3	62.9	68.7	72.5
SNAベース	-10.1	-5.7	6.7	2.1	2.2	2.7	2.0	1.6	1.3	1.0	0.8	0.6	-6.8	-15.3	9.2	5.6
	-18.0	-21.3	-13.9	-7.7	4.9	14.3	9.2	8.7	7.8	6.0	4.8	3.8				
サービス輸出(名目)	16.0	15.0	15.3	16.3	16.3	16.1	15.9	16.0	16.2	16.5	16.9	17.3	20.5	15.6	16.1	16.7
SNAベース	-11.0	-6.5	2.5	6.1	-0.1	-1.0	-1.0	0.5	1.2	1.8	2.2	2.4	-2.2	-23.7	2.8	4.0
	-26.1	-29.0	-28.5	-9.4	1.7	7.5	3.9	-1.6	-0.4	2.5	5.9	7.9				
サービス輸入(名目)	20.9	19.7	19.1	18.9	18.6	18.4	18.1	17.9	17.8	17.8	17.8	17.9	21.7	19.6	18.3	17.8
SNAベース	-0.8	-5.9	-2.7	-1.2	-1.7	-1.2	-1.2	-1.2	-0.7	-0.3	0.3	0.7	-1.4	-9.5	-7.1	-2.3
	-6.2	-12.9	-8.7	-10.2	-11.0	-6.6	-5.1	-5.2	-4.2	-3.3	-1.8	0.1				
貿易収支:BOPベース	-1.6	1.4	2.6	2.4	2.2	2.0	1.8	1.9	1.7	1.7	1.7	1.8	0.7	4.7	8.0	6.9
サービス収支:BOPベース	-1.0	-1.0	-0.8	-0.8	-0.7	-0.7	-0.7	-0.6	-0.6	-0.5	-0.4	-0.4	-0.5	-3.6	-2.8	-1.8
第一次所得収支:BOPベース	5.2	4.7	5.5	5.5	5.3	5.1	5.0	5.0	5.0	5.0	5.1	5.1	21.4	20.8	20.4	20.1
経常収支(再掲)	2.0	4.0	6.6	7.0	7.3	5.2	5.7	5.8	5.7	5.9	5.9	6.2	20.1	19.6	24.0	23.7
BOPベース	-60.2	103.9	64.2	6.4	3.4	-28.3	9.8	1.4	-1.8	2.8	1.2	4.5	2.8	-2.6	22.3	-1.4
	-60.3	-16.5	21.8	41.7	268.1	29.5	-13.4	-17.4	-21.6	12.4	3.6	6.7				
為替レート(円/ドル)	107.6	106.2	104.5	105.0	105.0	106.0	107.0	108.0	108.0	108.0	108.0	108.0	108.7	105.8	106.5	108.0
	-1.2	-1.3	-1.6	0.5	0.0	1.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.0	-2.6	0.6	1.4
	-2.0	-1.0	-3.9	-3.6	-2.4	-0.2	2.4	2.9	2.9	1.9	0.9	0.0				

## 付表 主要月次統計1

[月次紀	統計]	19/Q4	40/4004	<=====	20/Q1	====>	<=====	20/Q2	====>	<=====	20/Q3	====>	<=====	20/Q4	====>	<=====
л <i>4</i> -і	産及び労働:	19/11M	19/12M	20/1M	20/2M	20/3M	20/4M	20/5M	20/6M	20/7M	20/8M	20/9M	20/10M	20/11M	20/12M	21/1M
	<b>重及び労働:</b> 全産業活動指数(2015=100)@	100.6	100.8	101.4	100.8	97.0	88.8	84.6	91.0	92.7	93.5	96.0	98.0	97.4	96.9	Ul
A.U1	前月比(%)	0.6	0.1	0.7	-0.6	-3.8	-8.4	-4.7	7.5	1.9	0.9	2.6	2.1	-0.6	-0.5	Ul
	前年同月比(%)	-2.9	-2.7	-2.0	-2.6	-6.0	-14.3	-18.4	-11.6	-10.1	-9.0	-9.0	-2.0	-3.2	-3.8	UN
A.02	鉱工業生産指数(2015=100)@	97.7	97.9	99.8	99.5	95.8	86.4	78.7	80.2	87.2	88.1	91.5	95.2	94.7	93.8	UN
	前月比(%)	-0.6	0.2	1.9	-0.3	-3.7	-9.8	-8.9	1.9	8.7	1.0	3.9	4.0	-0.5	-1.0	ŪN
	前年同月比(%)	-6.6	-6.5	-2.4	-3.7	-6.8	-15.9	-24.5	-21.0	-14.7	-12.3	-10.6	-3.2	-3.1	-4.2	UN
A.03	同出荷指数(2015=100)@	96.8	97.0	97.9	98.9	93.2	84.3	76.8	80.5	85.8	87.1	90.5	94.9	93.8	92.8	UN
	前月比(%)	-1.4	0.2	0.9	1.0	-5.8	-9.5	-8.9	4.8	6.6	1.5	3.9	4.9	-1.2	-1.1	UN
	前年同月比(%)	-5.8	-5.9	-3.3	-3.4	-8.0	-17.4	-25.3	-19.1	-15.9	-12.9	-11.1	-3.4	-3.1	-4.3	UN
	同在庫率指数(2015=100)@	115.0	115.6	115.2	112.5	121.9	138.5	148.6	138.0	125.7	123.2	117.8	113.9	111.4	113.6	UN
A.05	同在庫指数(2015=100)@	103.6	104.0	106.2	104.4	106.4	106.1	103.3	100.8	99.3	98.0	97.5	95.7	94.3	95.3	UN
	前月比(%)	-0.5	0.4	2.1	-1.7	1.9	-0.3	-2.6	-2.4	-1.5	-1.3	-0.5	-1.8	-1.5	1.1	UN
	前年同月比(%)	2.0	1.1	3.5	1.7	2.9	2.6	-0.5	-3.4	-4.8	-6.0	-5.6	-8.1	-9.0	-8.4	UN
	製造業稼働率指数(2015=100)@	95.6	94.9	97.4	95.6	92.2	79.9	70.6	75.0	82.2	84.6	90.0	95.4	92.6	93.3	UN
	前月比(%)	-0.7 -9.0	-0.7 -8.9	2.6	-1.8	-3.6 -9.2	-13.3 -21.5	-11.6 -31.3	6.2 -26.3	9.6	2.9 -14.8	6.4 -9.5	6.0 -0.9	-2.9 -3.1	0.8 -1.7	UN
	前年同月比(%) 同生産能力指数(2015=100)	98.3	98.2	-3.8 98.4	-6.3 98.3	98.2	97.7	97.7	97.6	97.4	97.6	97.3	97.3	97.3	97.3	UN
A.07	前月比(%)	0.1	-0.1	0.2	-0.1	-0.1	-0.5	0.0	-0.1	-0.2	0.2	-0.3	0.0	0.0	0.0	UN
_	前年同月比(%)	-0.5	-0.5	-0.3	-0.4	-0.1	-0.3	-0.2	-0.1	-0.2	-0.3	-0.5	-0.9	-1.0	-0.9	UN
Δ 08	食料安定供給(10億円)	-17.7	-82.2	-3.2	-27.0	-56.4	5.1	-1.4	12.8	-14.4	-57.7	-24.2	-17.5	-29.4	-60.7	-7.5
,	前年同月差	-3.5	-32.3	4.3	-7.7	-17.0	-10.3	-10.0	21.7	-7.1	-8.1	-9.0	4.5	-11.7	21.5	-4.3
A.09	企業倒産件数(件数)	724	708	713	634	744	758	288	806	847	655	602	647	563	552	506
	前年同月比(%)	2.5	12.9	2.7	2.3	14.3	16.4	-55.6	9.8	8.2	-2.1	-12.4	-17.6	-22.2	-22.0	-29.0
A.10	企業倒産額(10億円)	130.8	159.6	117.3	66.4	89.0	161.5	71.1	126.4	104.8	69.4	68.0	66.9	95.2	145.0	91.3
	前年同月比(%)	5.6	110.8	-32.0	-69.6	15.7	54.3	-27.6	57.3	14.3	-17.1	-35.8	-26.5	-27.2	-9.1	-22.2
A.11	有効求人倍率@	1.57	1.57	1.49	1.45	1.39	1.32	1.20	1.11	1.08	1.04	1.03	1.04	1.06	1.06	UN
A.12	失業率(%)@	2.2	2.2	2.4	2.4	2.5	2.6	2.9	2.8	2.9	3.0	3.0	3.1	2.9	2.9	UN
A.13	失業者数(万人)@	153	152	164	166	172	178	197	194	196	205	206	214	198	204	UN
	前月差	-11	-1	12	2	6	6	19	-3	2	9	1	8	-16	6	UN
	前年同月差	-5	-14	-7	3	2	13	33	33	41	49	42	51	44	49	UN
A.14	就業者数(万人)@	6759	6765	6740	6743	6732	6625	6629	6637	6648	6659	6655	6658	6701	6695	UN
	前月差	7	6	-25	3	-11	-107	4	8	11	11	-4	3	43	-6	UN
	前年同月差	53	81	59	35	13	-80	-76	-77	-76	-75	-79	-93	-55	-71	UN
A.15	雇用者数(万人)@	6030	6038	6028	6051	6054	5949	5922	5909	5924	5937	5950	5969	6000	5981	UN
	前月差	14	8	-10	23	3	-105	-27	-13	15	13	13	19	31	-19	UN
	前年同月差	63	80	64	64	61	-36	-73	-94	-92	-79	-56	-48	-29	-59	UN
A.16		1017	1021	1020	1012	994	993	997	1013	1016	990	989	996	1001	1014	UN
	前年同月差	-1	2	9	-9	-17	-11	-24	-8	-5	-48	-37	12	-16	-7	UN
A.17	平均給与総額(全産業:円)	285612	564911	275197	266676	281509	274881	268885	442777	368928	273304	269516	270463	280562	546607	UN
1.10	前年同月比(%)	0.1	-0.2	1.2	0.7	0.0	-0.6	-2.3	-2.0	-1.5	-1.3	-0.9	-0.7	-1.8	-3.2	UN
A. 18	所定外労働時間(全産業) 前年同月比(%)	10.8 -2.7	10.6 -2.8	10.0 -2.0	10.3 -3.7	10.2 -6.4	9.0	7.2 -30.8	-23.8	8.8 -16.2	8.5 -14.1	9.1	9.6	9.7	9.8 -7.5	UN
B 🗐	为需要:	-2.1	-2.0	-2.0	-3.1	-0.4	-10.9	-30.6	-23.0	-10.2	- 14.1	-13.3	-11.1	-10.2	-1.5	
	家計消費(円)	278765	321380	287173	271735	292214	267922	252017	273699	266897	276360	269863	283508	278718	315007	UN
	前年同月比(%)	-0.8	-2.4	-3.1	0.2	-5.5	-11.0	-16.2	-1.1	-7.3	-6.7	-10.2	1.4	0.0	-2.0	UN
	前年同月比(%:実質)	-2.0	-4.8	-3.9	-0.3	-6.0	-11.1	-16.2	-1.2	-7.6	-6.9	-10.2	1.9	1.1	-0.6	UN
B.02	消費総合指数(2015=100)@	98.9	98.1	98.6	98.4	95.7	87.8	85.8	94.9	93.8	93.0	94.9	96.8	96.5	94.2	UN
	前月比(%)	1.1	-0.9	0.6	-0.3	-2.7	-8.3	-2.3	10.5	-1.1	-0.9	2.1	2.0	-0.3	-2.4	UN
	前年同月比(%)	-1.7	-2.5	-2.0	-2.3	-5.0	-13.3	-15.3	-5.5	-7.0	-7.7	-7.7	-1.1	-2.5	-3.9	UN
B.03	消費活動指数(2011=100)	101.3	102.1	101.8	102.3	95.2	84.6	82.7	94.9	94.4	95.3	97.0	97.8	98.6	98.0	UN
	前月比(%)	2.4	0.9	-0.4	0.5	-6.9	-11.2	-2.3	14.8	-0.6	1	1.7	0.8	0.8	-0.6	UN
	前年同月比(%)	-2.8	-2.3	-3.1	-2.2	-8.9	-19.5	-21.5	-9.6	-8.9	-9.4	-10.9	-1.1	-2.6	-4	UN
B.04	小売業販売額(10億円)	11865	13763	11783	11217	12828	10897	11039	12287	12429	12417	12110	12434	12562	14434	UN
	前年同月比(%)	-2.1	-2.6	-0.4	1.6	0.2	-9.5	-7.9	3.9	2.2	3.2	-3.9	11.9	5.9	4.9	UN
	乗用車新車販売台数	315736	284278	301194	362052	485207	219232	174404	283892	330771	270346	390847	339923	336908	315200	324546
	前年同月比(%)	-11.6	-11.1	-12.1	-9.8	-8.9	-30.4	-46.7	-22.6	-12.8	-14.8	-14.8	30.8	6.7	10.9	7.8
	新設住宅着工(戸数)@	70463	71497	67860	70501	74111	68220	66640	67341	69186	67257	66928	67724	68210	65328	UN
	前月比(%)	-6.2	1.5	-5.1	3.9	5.1	-7.9	-2.3	1.1	2.7	-2.8	-0.5	1.2	0.7	-4.2	UN
	前年同月比(%)	-11.6	-10.6	-9.9	-10.2	-9.5	-13.5	-12	-14.1	-9.1	-9.9	-10.2	-9.9	-3.2	-8.6	UN
	建築工事費(居住:10億円)	1258.1	1223.9	1002.7	1107.4	1239.6	1200.6	1074.5	1222.8	1163	1201.9	1308.4	1194.5	1172.2	1106.1	UN
	前年同月比(%)	-7.1	-2.5	-9.4	-5.3	-4.9	-8.1	-11.7	-11.3	-13.7	-20.4	-2.5	-14	-6.8	-9.6	UN
D 00	機械受注(民需:10億円)@	926.1	815.7 -11.9	839.4	858.5	854.7	752.6	765	706.6	751.3	752.5	719.3	842.5	854.8	899.6	UN
			-119	2.9	2.3	-0.4 -1.4	-12	1.7	-7.6 -25.3	6.3 -15.5	0.2 -13.7	-4.4 15.0	17.1	1.5	5.2	UN
	前月比(%)	11.9		0.0		-14	-18.3	-12.8				-15.9	1.8	-7.7	10.3	UN
	前月比(%) 前年同月比(%)	7.1	-6.6	0.6	1.7		704.0					040 0	025.5	004	004.0	
	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円)	7.1 923.9	-6.6 908	890.6	863	824.9	791.9	769	777.8	796.4	812	818.6	835.5	834	821.2	
B.09	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円) 前年同月比(%)	7.1 923.9 1.8	-6.6 908 1.1	890.6 -1.3	863 -4.2	824.9 -5.2	-6.6	-7.7	-8.9	-9.8	-10.6	-11.2	-10.7	-9.7	-9.6	UN
B.09	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円) 前年同月比(%) 情報サービス業売上高(10億円)	7.1 923.9 1.8 838.9	-6.6 908 1.1 1223.8	890.6 -1.3 863.4	863 -4.2 907.2	824.9 -5.2 1882.5	-6.6 822.6	-7.7 750	-8.9 1107.4	-9.8 819	-10.6 808.7	-11.2 1311.3	-10.7 810.2	-9.7 829	-9.6 1187.1	UN
B.09 B.10	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円) 前報+七',7業売上高(10億円) 前年同月比(%)	7.1 923.9 1.8 838.9 0.2	-6.6 908 1.1 1223.8 2.7	890.6 -1.3 863.4 1.9	863 -4.2 907.2 4.4	824.9 -5.2 1882.5 5.2	-6.6 822.6 13.8	-7.7 750 -4.1	-8.9 1107.4 -0.3	-9.8 819 1.2	-10.6 808.7 -3.5	-11.2 1311.3 -6.7	-10.7 810.2 -2.2	-9.7 829 -1.2	-9.6 1187.1 -3	UN
B.09 B.10 B.11	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円) 前年同月比(%) 情報少七7.漢荣上高(10億円) 前年同月比(%) 資本財出荷指数(2015=100)@	7.1 923.9 1.8 838.9 0.2 93.1	-6.6 908 1.1 1223.8 2.7 101.9	890.6 -1.3 863.4 1.9 98.7	863 -4.2 907.2 4.4 98.2	824.9 -5.2 1882.5 5.2 88.9	-6.6 822.6 13.8 87.3	-7.7 750 -4.1 78.1	-8.9 1107.4 -0.3 88.3	-9.8 819 1.2 80.3	-10.6 808.7 -3.5 78.7	-11.2 1311.3 -6.7 82.1	-10.7 810.2 -2.2 94	-9.7 829 -1.2 94.5	-9.6 1187.1 -3 94.8	UN UN UN
B.09 B.10 B.11	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円) 前年同月比(%) 情報)-ピス業売上高(10億円) 前年同月比(%) 資本財出荷指数(2015=100)@ 前月比(%)	7.1 923.9 1.8 838.9 0.2 93.1 -8.7	-6.6 908 1.1 1223.8 2.7 101.9 9.5	890.6 -1.3 863.4 1.9 98.7 -3.1	863 -4.2 907.2 4.4 98.2 -0.5	824.9 -5.2 1882.5 5.2 88.9 -9.5	-6.6 822.6 13.8 87.3 -1.8	-7.7 750 -4.1 78.1 -10.5	-8.9 1107.4 -0.3 88.3 13.1	-9.8 819 1.2 80.3 -9.1	-10.6 808.7 -3.5 78.7 -2.0	-11.2 1311.3 -6.7 82.1 4.3	-10.7 810.2 -2.2 94 14.5	-9.7 829 -1.2 94.5 0.5	-9.6 1187.1 -3 94.8 0.3	UN UN UN UN
B.09 B.10 B.11	前月比(%) 前年同月比(%) 民間建築(非居住用:10億円) 前年同月比(%) 情報少七7.漢荣上高(10億円) 前年同月比(%) 資本財出荷指数(2015=100)@	7.1 923.9 1.8 838.9 0.2 93.1	-6.6 908 1.1 1223.8 2.7 101.9	890.6 -1.3 863.4 1.9 98.7	863 -4.2 907.2 4.4 98.2	824.9 -5.2 1882.5 5.2 88.9	-6.6 822.6 13.8 87.3	-7.7 750 -4.1 78.1	-8.9 1107.4 -0.3 88.3	-9.8 819 1.2 80.3	-10.6 808.7 -3.5 78.7	-11.2 1311.3 -6.7 82.1	-10.7 810.2 -2.2 94	-9.7 829 -1.2 94.5	-9.6 1187.1 -3 94.8	UN UN UN

# 付表 主要月次統計2

「月次	<b>統員</b> +1	19/Q4	====>	<=====	20/Q1	====>	<=====	20/Q2	====>	<=====	20/Q3	====>	<=====	20/Q4	====>	<=====
[/]/\	19760 I J	19/11M	19/12M	20/1M	20/2M	20/3M	20/4M	20/5M	20/6M	20/7M	20/8M	20/9M	20/10M	20/11M	20/12M	21/1M
В. 国	内需要:															
	公共工事(出来高:10億円)	2086.1	2136.0	2135.5	2055.8	2134.0	1492.6	1387.7	1521.6	1594.1	1730.9	1960.7	2129.6	2211.5	2298.6	UN
	前年同月比(%)	11.4	9.5	8.2	4.4	9.1	7.0	7.6	6.2	6.6	5.3	6.8	6.2	6.0	7.6	UN
B 12	公共工事請負金額(10億円)	911.0	803.8	641.5	699.4	1487.0	2305.4	1329.1	1638.6	1543.2	1300.9	1493.2	1342.6	881.4	734.5	632.8
D.13	前年同月比(%)	11.3	-3.6	9.6	-5.4	12.9	3.2	-6.4	13.2	-4.1	13.2	17.1	-0.4	-3.3	-8.6	-1.4
B 14	3次産業活動指数(2015=100)@	101.5	101.6	101.9	101.2	97.3	89.5	86.4	94.2	94.3	95.1	97.3	98.8	98.2	97.8	UN
D. I 1	前月比(%)	1.0	0.1	0.3	-0.7	-3.9	-8.0	-3.5	9.0	0.1	0.8	2.3	1.5	-0.6	-0.4	UN
C. 몰	気動向指数:															
	先行指数(2015=100)	90.4	90.9	90.2	91.1	84.5	78.8	78.6	84.1	87.2	89.2	93.3	94.2	96.1	94.9	UN
	一致指数(2015=100)	94.9	94.2	94.6	94.5	89.3	79.1	71.7	75.0	81.0	82.4	84.8	89.4	89.0	87.8	UN
C.03	遅行指数(2015=100)	102.6	102.5	101.9	101.0	100.1	96.9	91.9	93.1	92.4	91.5	91.7	91.4	91.0	91.7	UN
C.04	消費者態度指数	2.3	0.2	-0.2	-0.5	-7.4	-9.3	2.4	4.4	1.1	-0.2	3.4	0.9	0.1	-1.9	-2.2
	前年同月差	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	融市場:															
D.01	マネタリーベース(10億円)@	517631	512777	514133	510631	507849	518923		544023	566760	571592					
	前月比(%)	0.1	-0.9	0.3	-0.7	-0.5	2.2		2.5	4.2	0.9	2.7	2.4			
	前年同月比(%)	3.3		2.9	3.6	2.8	2.3		6.0	9.8	11.5					
	]-NV-h(%)	-0.043	-0.038	-0.032	-0.016	-0.047	-0.036		-0.048	-0.028	-0.035	-0.054			-0.026	
_	新発10年国債利回り(%)	-0.093	-0.02	-0.019	-0.062	-0.034	-0.006 0.03		0.013	0.02	0.029	0.021 0.075	0.026 0.045			
	イールト・・カーフ*(%)	-0.05	0.018	0.012	-0.046	0.013		20543.30	0.061						0.038 26773.00	
0.05	日経平均(225種:円) 前月比(%)	6.0	12.5	15.6	9.8	-11.4	-12.5	-3.2	6.8	4.3	11.0	8.0	5.6	9.1	13.2	19.2
E. 物	. ,	0.0	12.5	13.0		-11.4	-12.5	-5.2		4.5		0.0	3.0	3.1	10.2	13.2
	企業物価(国内総合:2015=100)	102.1	102.3	102.3	101.9	101.0	99.4	98.9	99.6	100.2	100.3	100.1	99.9	99.8	100.3	100.7
2.01	前月比(%)	0.1	0.2	0.0	-0.4	-0.9	-1.6	-0.5	0.7	0.6	0.1	-0.2	-0.2	-0.1	0.5	0.4
	前年同月比(%)	0.1	0.9	1.5	0.7	-0.5	-2.5	-2.8	-1.6	-0.9	-0.6	-0.8	-2.1	-2.3	-2.0	-1.6
E.02	企業物価(資本財:2015=100)	97.4	97.1	97.4	97.3	97.0	96.9	96.9	96.9	96.9	96.8	96.7	96.6	96.4	96.4	96.4
	前月比(%)	0.0	-0.3	0.3	-0.1	-0.3	-0.1	0.0	0.0	0.0	-0.1	-0.1	-0.1	-0.2	0.0	0.0
	前年同月比(%)	-1.0	-0.8	-0.3	-0.8	-0.8	-1.0	-0.7	-0.5	-0.2	-0.2	-0.4	-0.8	-1.0	-0.7	-1.0
E.03	企業向けサービス価格(2015=100)	105.0	105.0	104.6	104.6	104.6	103.8	103.2	103.5	103.9	103.9	104.1	104.3	104.5	104.6	UN
	前月比(%)	0.2	0.0	-0.4	0.0	0.0	-0.8	-0.6	0.3	0.4	0.0	0.2	0.2	0.2	0.1	UN
	前年同月比(%)	2.1	2.1	2.2	2.1	1.4	0.8	0.4	0.8	1.1	1.1	1.4	-0.5	-0.5	-0.4	UN
E.04	交易条件(製造業:2011=100)	101.5	101.2	101.0	101.0	102.0	103.4	105.4	105.3	104.3	103.7	103.5	103.8	103.7	103.4	UN
	前月比(ポイント)	0.0	-0.3	-0.2	0.0	1.0	1.5	2.0	0.0	-1.0	-0.6	-0.2	0.3	-0.1	-0.3	UN
	前年同月比(ポイント)	2.1	1.0	-0.4	-0.4	1.2	2.7	4.9	4.7	3.0	2.5	2.1	2.3	2.2	2.2	UN
E.05	住宅工事費デフレータ(2011=100)	112.6	116.1	113.7	113.0	114.0	112.2	110.6	114.8	111.5	111.5	111.7	111.6	111.5	UN	
_	前月比(%)	-0.2	3.1	-2.1	-0.6	0.9	-1.6	-1.4	3.8	-2.9	0.0	0.2	-0.1	-0.1	UN	
F 06	前年同月比(%)	2.9	2.5 118.5	2.3 116.2	2.2	2.4 116.2	0.6	-0.5	2.4 116.9	-0.4 113.8	0.2 113.9	-1.1	-1.1	-1.0 113.9	UN	
E.06	公共工事費デフレータ(2011=100)	115.0 -0.1	3.0	-1.9	115.4 -0.7	0.7	114.2 -1.7	112.4 -1.6	4.0	-2.7	0.1	114.1 0.2	114.0 -0.1	-0.1	UN	
-	前月比(%)	3.4	3.0	3.0	2.8	2.6	0.7	-0.7	2.5	-2.7	0.1	-0.8	-1.0	-1.0	UN	
E 07	前年同月比(%) 輸出物価,円ベース(2015=100)	92.0	92.0	92.4	92.5	90.4	89.5	88.3	89.0	89.6	89.9	90.2	90.1	90.1	90.7	91.5
L.07	前月比(%)	0.3	0.0	0.4	0.1	-2.3	-1.0	-1.3	0.8	0.7	0.3	0.3	-0.1	0.0	0.7	0.9
	前年同月比(%)	-6.0	-4.4	-1.4	-2.2	-5.1	-6.5	-6.5	-4.1	-3.2	-1.6	-1.3	-1.7	-2.1	-1.4	-1.0
E.08	輸出物価,ドルベース(2015=100)	98.5	98.3	98.6	98.6	97.9	96.6	95.6	95.9	96.8	97.3	97.7	97.9	98.3	99.1	100.0
	前月比(%)	-0.2	-0.2	0.3	0.0	-0.7	-1.3	-1.0	0.3	0.9	0.5	0.4	0.2	0.4	0.8	0.9
	前年同月比(%)	-3.5	-2.5	-1.4	-1.5	-2.5	-4.0	-4.9	-3.8	-2.5	-2.0	-1.0	-0.8	-0.2	0.8	1.4
E.09	輸入物価,円ベース(2015=100)	92.5	93.5	94.0	94.1	89.6	84.3	79.3	79.9	81.5	82.4	82.6	82.3	82.7	84.4	86.3
	前月比(%)	0.2	1.1	0.5	0.1	-4.8	-5.9	-5.9	0.8	2.0	1.1	0.2	-0.4	0.5	2.1	2.3
	前年同月比(%)	-11.3	-6.6	-0.8	-1.8	-7.8	-13.5	-18.2	-15.9	-12.6	-11.0	-10.1	-10.8	-10.6	-9.7	-8.2
E.10	輸入物価,ドルベース(2015=100)	100.3	101.1	101.6	101.3	98.1	91.9	86.6	87.0	89.2	90.6	91.0	90.9	92.0	94.2	96.4
	前月比(%)	-0.3	0.8	0.5	-0.3	-3.2	-6.3	-5.8	0.5	2.5	1.6	0.4	-0.1	1.2	2.4	2.3
	前年同月比(%)	-8.6	-4.4	-1.0	-1.4	-5.3	-11.3	-17.1	-15.9	-12.0	-11.4	-9.6	-9.6	-8.3	-6.8	-5.1
E.11	原油価格(円/KI)	44,437	46,076	48,353	48,646		28,829		16,644	22,111	29,002					
_	前月比(%)	0.7	3.7	4.9	0.6	-13.2	-31.7	-41.7	-1.0	32.8	31.2	6.3	-4.1	-5.8	4.6	11.9
F 42	前年同月比(%)	-23.4	-9.3	12.2	13.2	-8.1 101.9	-40.1	-67.1	-66.7	-51.7	-36.1	-28.5	-33.0	-37.4	-36.8	-32.6
E.12	消費者物価(総合:2015=100) 前月比(%)	102.3 0.1	102.3	102.2 -0.1	102.0 -0.2	-0.1	101.9	101.8 -0.1	101.7 -0.1	101.9	102.0	102.0	101.8 -0.2	101.3 -0.5	101.1 -0.2	101.6 0.5
	前年同月比(%)	0.1	0.0	0.7	0.5	0.4	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	-0.2	-0.5	-0.2	-0.6
F 12	消費者物価(コア: 2015=100)	102.2	102.2	102.0	101.9	101.9	101.6	101.6	101.6	101.6	101.3	101.3	101.3	101.2	101.1	101.4
5	前月比(%)	0.2	0.0	-0.2	-0.1	0.0	-0.3	0.0	0.0	0.0	-0.3	0.0	0.0	-0.1	-0.1	0.3
	前年同月比(%)	0.6	0.8	0.8	0.6	0.4	-0.2	-0.2	0.0	0.0	-0.4	-0.3	-0.7	-1.0	-1.1	-0.6
E.14	消費者物価(東京総合:2015=100)	102.2	102.2	101.9	101.8	101.8	102.0	102.0	101.9	102.1	102.1	101.9	101.9	101.4	101.0	101.4
	前月比(%)	0.1	0.0	-0.3	-0.1	0.0	0.2	0.0	-0.1	0.2	0.0	-0.2	0.0	-0.5	-0.4	0.4
	前年同月比(%)	0.8	1.0	0.6	0.4	0.4	0.2	0.4	0.3	0.6	0.3	0.1	-0.2	-0.8	-1.2	-0.5
E.15	消費者物価(東京コア:2015=100)	102.0	102.0	101.7	101.7	101.7	101.7	101.8	101.6	101.8	101.4	101.3	101.4	101.3	101.1	101.2
	前月比(%)	0.2	0.0	-0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	-0.2	0.2	-0.4	-0.1	0.1	-0.1	-0.2	0.1
	前年同月比(%)	0.7	0.8	0.8	0.5	0.4	0.0	0.2	0.1	0.4	-0.3	-0.1	-0.4	-0.7	-0.9	-0.5
F 10	日経商品指数(17種:1970=100)	145.2	147.2	144.5	143.1	132.1	130.4	132.1	135.4	140.0	144.1	143.8	148.0	150.2	153.8	159.4
E.10																
E.10	前月比(%)	-1.0 -2.2	1.4	-1.9	-0.9	-7.7 -13.2	-1.3 -14.3	1.3 -12.2	2.6 -10.0	3.4 -6.2	2.9 0.5	-0.1	2.9	1.5	2.4	3.7 10.4

## 付表 主要月次統計3

F. 国際収支: == F.01 貿易・サードン収支(10億円) F.02 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) F.03 財輸出(10億円) 前年同月比(%) F.04 財輸入(10億円) 前年同月比(%) F.05 サードン収支(10億円) F.06 運輸 F.07 旅行 F.08 その他 F.09 第一次所得収支(10億円) F.11 経常収支(10億円) F.11 経常収支(10億円) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円)	19/11M ======	40/4084	<=====	20/Q1	=====>	<======	20/Q2	=====>	<======	20/Q3	=====>	<=====	20/Q4	20/4014	<=====
F.0.1 貿易・サードン収支(10億円)     前年同月比(%) F.0.3 財輸出(10億円)     前年同月比(%) F.0.4 財輸入(10億円)     前年同月比(%) F.0.5 サードン収支(10億円)     市の    運輸 F.0.6 運輸 F.0.6 運輸 F.0.7 旅行 F.0.8 その他 F.0.9 第一次所得収支(10億円) F.1.1 第二次所得収支(10億円) F.1.2 資本移転等収支(10億円) F.1.2 資本移転等収支(10億円) F.1.3 直接投資(10億円) F.1.4 証券投資(10億円) F.1.5 その他投資(10億円) F.1.6 金融収支 F.1.7 為替レート(月中平均:円/トル)     前月比(%) G. 通関統計: G.0.1 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.0.2 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.0.3 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.0.0 対比(10億円) 前年同月比(%) G.0.0 対比(10億円) 前年同月比(%)		19/12M	20/1M	20/2M	20/3M	20/4M	20/5M	20/6M	20/7M	20/8M	20/9M	20/10M	20/11M	20/12M	21/1M
F.0.2 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) F.0.3 財輸出(10億円) 前年同月比(%) F.0.4 財輸入(10億円) 前年同月比(%) F.0.5 サード、収支(10億円) F.0.6 運輸 F.0.7 旅行 F.0.8 その他 F.0.9 第一次所得収支(10億円) F.10 第二次所得収支(10億円) F.11 26 平成 10億円) 前年同月比(%) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レート(月中平均:円/ト*ル) 前月比(%) G.通 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.3 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.0.0 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.0.3 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.0.3 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.0.4 対EU(10億円) 前年同月比(%)	156.9	126.9	-1132.6	1208.0	137.0	-1723.1	-782.8	-316.0	-264.2	74.7	666.0	586.5	434.5	621.6	U
前年同月比(%)  6.03 財輸出(10億円) 前年同月比(%)  6.04 財輸入(10億円) 前年同月比(%)  6.05 サービ、和攻支(10億円)  6.06 運輸  6.07 旅行  6.08 その他  6.09 第一次所得収支(10億円)  6.10 第二次所得収支(10億円)  6.11 経常収支(10億円)  6.12 資本移転等収支(10億円)  6.13 直接投資(10億円)  6.14 証券投資(10億円)  6.15 その他投資(10億円)  6.16 金融収支  6.17 為替レート(月中平均:円/ト*ル)  6.18 前月比(%)  6.19 対米国(10億円)  6.01 対アジア(10億円)  6.02 対米国(10億円) 前年同月比(%)  6.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%)  6.04 対ピ(10億円) 前年同月比(%)  6.05 対比(10億円) 前年同月比(%)	-20.0	70.2	-990.4	1372.3	121.2	-929.0	-511.8	-18.6	148.6	401.9	899.2	971.1	616.1	965.1	U
前年同月比(%)  F.04 財輸入(10億円) 前年同月比(%)  F.05 サード * 和収支(10億円)  F.06 運輸  F.07 旅行  F.08 その他  F.09 第一次所得収支(10億円)  F.10 第二次所得収支(10億円)  F.11 経常収支(10億円)  F.11 経常収支(10億円)  F.12 資本移転等収支(10億円)  F.13 直接投資(10億円)  F.14 証券投資(10億円)  F.15 その他投資(10億円)  F.15 その他投資(10億円)  F.16 金融収支  F.17 為替レート(月中平均:円/ドル)  前月比(%)  G. 通関統計:  G.01 貿易収支(10億円)  前年同月比(%)  G.02 対米国(10億円)  前年同月比(%)  G.03 対アジア(10億円)  前年同月比(%)  G.04 対EU(10億円)  前年同月比(%)	96.3	-55.0	-2.3	180.4	-82.6	-673.8	24.7	-102.5	279.7	1223.1	6431.4	333.4	3183.3	1274.8	Ul
F.0.4 財輸入(10億円) 前年同月比(%) F.0.5 サード、1収支(10億円) F.0.6 運輸 F.0.7 旅行 F.0.8 その他 F.0.9 第一次所得収支(10億円) F.1.1 経常収支(10億円) 所:1 経常収支(10億円) 所:1 経常収支(10億円) 所:1 経常収支(10億円) 所:1 経常収支(10億円) F.1.2 資本移転等収支(10億円) F.1.3 直接投資(10億円) F.1.4 証券投資(10億円) F.1.5 その他投資(10億円) F.1.6 金融収支 F.17 為替レート(月中平均:円/ト*ル) 前月比(%) G. 通関統計: = G.0.1 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.0.2 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.0.3 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.0.4 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.0.4 対EU(10億円) 前年同月比(%)	6254.7	6542.1	5542.8	6339.2	6223.4	4941.0	4218.5	4828.9	5250.1	5122.5	5940.9	6319.8	6039.1	6561.5	Ul
前年同月比(%)  F.05 サード	-10.0	-7.4	-4.9	0.5	-11.8	-22.5	-28.5	-25.1	-19.2	-15.6	-4.5	-3.2	-3.4	0.3	U
F.05 サービ、	6274.7	6471.9	6533.2	4966.9	6102.2	5870.0	4730.3	4847.6	5101.5	4720.6	5041.7	5348.8	5423.0	5596.4	U
F.06 運輸 F.07 旅行 F.08 その他 F.09 第一次所得収支(10億円) F.10 第二次所得収支(10億円) F.11 経常収支(10億円) 前年同月比(%) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G.通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	-16.2	-6.3	-3.9	-14.6	-4.1	-9.6	-28.1	-14.8	-22.5	-21.8	-19.1	-15.2	-13.6	-13.5	Ul
F.07 旅行 F.08 その他 F.09 第一次所得収支(10億円) F.10 第二次所得収支(10億円) F.11 经常収支(10億円) 前年同月比(%) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	176.9 -61.3	56.7 -52.0	-142.2 -78.9	-164.4 -62.8	15.8 -33.4	-794.1 -81.7	-271.1 -89.2	-297.4 -69.1	-412.8 -83.4	-327.2 -51.3	-233.2 -57.4	-384.6 -75.5	-181.6 -51.3	-343.5 -50.7	UI UI
F.08 その他 F.09 第一次所得収支(10億円) F.10 第二次所得収支(10億円) F.11 経常収支(10億円) 前年同月比(%) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レート(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	228.0	232.7	296.2	39.2	19.2	22.4	22.2	21.6	21.1	19.7	20.8	23.5	27.6	28.7	Ul
F.09 第一次所得収支(10億円) F.10 第二次所得収支(10億円) F.11 経常収支(10億円) 前年同月比(%) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G.通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	10.2	-124.0	-359.5	-140.7	30.0	-734.8	-204.1	-249.9	-350.6	-295.6	-196.6	-332.5	-157.9	-321.5	Ul
F.10 第二次所得収支(10億円) F.11 経常収支(10億円) 前年同月比(%) F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	1463.6	441.7	1882.9	2114.4	2085.7	2033.4	2073.6	468.9	1914.3	2267.4	1716.6	1786.6	1724.4	649.2	Ul
前年同月比(%)  F.12 資本移転等収支(10億円)  F.13 直接投資(10億円)  F.14 証券投資(10億円)  F.15 その他投資(10億円)  F.16 金融収支  F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%)  G. 通関統計:  G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%)  G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%)  G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%)  G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)  G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	-164.2	-23.7	-88.5	-141.9	-263.2	-107.0	-211.1	-19.7	-108.6	-242.4	-732.9	-228.3	-280.5	-105.2	Ul
F.12 資本移転等収支(10億円) F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レート(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	1456.3	544.9	661.7	3180.4	1959.5	203.3	1079.6	133.3	1541.5	2099.8	1649.8	2144.7	1878.4	1165.6	U
F.13 直接投資(10億円) F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	65.2	24.3	8.1	20.5	-33.2	-88.0	-35.6	-89.6	-25.1	-3.2	3.6	15.7	29.0	113.9	Ul
F.14 証券投資(10億円) F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レート(月中平均:円/ト*ル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	-22.1	-5.4	-7.0	-19.9	-44.2	-11.4	-3.7	-6.4	-41.4	-9.3	-7.0	-24.4	2.1	-12.2	Ul
F.15 その他投資(10億円) F.16 金融収支 F.17 為替レト(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: == G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円)	1335.6	2146.7	2010.5	1269.8	1944.3	1776.6	1041.4	-1804.4	2075.1	563.3	156.5	853.4	449.8	1127.7	Ul
F.16 金融収支 F.17 為替レート(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	-3238.6	1082.0	-3211.0	2982.7	18575.7	-1332.6	-3696.5	4773.4	-12602.5	5944.2	960.1	-8892.3	5922.5	-5279.5	UN
F.17 為替レート(月中平均:円/ドル) 前月比(%) G. 通関統計: == G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	1693.1	-3156.9	1357.7	-2399.6	-15450.1	256.3	2647.1	-3217.1	12718.9	-5620.7	1227.0	8940.3	-4801.2	4633.9	UN
前月比(%) G. 通関統計: == G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	511.3 108.9	1031.1 109.2	1095.7 109.3	2650.2 110.0	3052.5 107.3	869.9 107.9	719.1 107.3	448.3 107.6	2219.3 106.8	607.1 106.0	2085.6 105.7	860.5 105.2	1593.3 104.4	1782.8 103.8	UN 103.7
G. 通関統計: == G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	0.7	0.3	0.2	0.6	-2.4	0.6	-0.6	0.2	-0.7	-0.7	-0.3	-0.5	-0.8	-0.6	-0.1
G.01 貿易収支(10億円) 前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)		0.3	0.2		-2.4	0.0	-0.0		-0.7	-0.7	-0.3	-0.5	-0.0	-0.0	-0.1
前年同月比(%) G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) ダビリ(10億円) 前年同月比(%)	-88.4	-159.1	-1315.1	1106.6	7.2	-931.2	-841.3	-272.9	7.1	244.4	683.7	869.2	362.5	749.6	-323.9
G.02 対米国(10億円) 前年同月比(%) G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) 対EU(10億円) 前年同月比(%)	88.0	-185.5	7.7	236.6	-98.6	-1678.6	12.9	-146.4	102.8	260.6	629.7	7686.0	510.2	571.0	75.4
G.03 対アジア(10億円) 前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	522.6	472.0	370.2	626.7	438.1	181.8	9.4	124.3	512.0	372.9	637.0	697.6	587.8	627.2	415.2
前年同月比(%) G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	-16.2	-16.9	0.6	1.2	-35.6	-75.0	-97.6	-81.4	-11.6	-20.3	13.1	25.6	12.5	32.9	12.2
G.04 対EU(10億円) 前年同月比(%)	479.5	545.3	-570.4	1226.7	420.5	-26.7	2.9	309.1	335.2	498.0	585.4	675.0	305.8	853.3	128.1
前年同月比(%)	193.3	1.2	0.5	147.9	-35.8	-106.0	-79.8	-54.8	84.8	14.2	129.3	127.4	-36.2	56.5	122.5
	-149.6	-46.3	-91.6	-18.5	-37.3	-191.3	-213.2	-178.2	-212.5	-81.2	-117.0	-39.9	-69.4	-77.5	-157.6
G.U5 制出(10億円)	-7.7 6379.0	-324.2 6576.1	7.3 5431.2	-133.1 6321.3	-189.7 6358.1	-14560.4 5206.0	15.5 4185.6	-5251.1 4862.4	-211.9 5369.2	-2.1 5233.1	8.5 6054.1	14.2 6565.8	53.6	-67.3 6706.2	-72.1 5779.8
前年同月比(%)	-7.9	-6.3	-2.6	-1.0	-11.7	-21.9	-28.3	-26.2	-19.2	-14.8	-4.9	-0.2	6113.7 -4.2	2.0	6.4
G.06 対米国(10億円)	1211.5	1221.4	1052.0	1269.8	1182.1	879.7	587.9	724.7	1091.4	936.9	1194.4	1299.4	1181.4	1212.8	1001.5
前年同月比(%)	-12.9	-14.9	-7.7	-2.6	-16.5	-37.8	-50.6	-46.6	-19.5	-21.3	0.6	2.5	-2.5	-0.7	-4.8
G.07 対アジア(10億円)	3602.0	3689.3	2818.3	3371.4	3453.0	3133.5	2745.2	3018.9	3176.3	3079.1	3376.9	3691.6	3445.5	3914.7	3365.7
前年同月比(%)	-5.7	-3.6	-3.2	1.7	-9.4	-11.3	-12.0	-15.3	-8.2	-7.8	-2.0	4.4	-4.3	6.1	19.4
G.08 対中国(10億円)	1310.1	1413.0	896.6	1136.0	1190.6	1183.8	1126.3	1243.1	1329.1	1261.6	1341.7	1457.7	1359.5	1556.6	1232.6
前年同月比(%)	-5.4	0.8	-6.4	-0.4	-8.7	-4.0	-1.9	-0.2	8.2	5.1	14.0	10.2	3.8	10.2	37.5
G.09 対EU(10億円)	685.6	756.6	686.3	609.1	633.7	483.5	363.8	433.8	439.3	476.3	554.1	599.2	561.0	621.7	532.2
前年同月比(%)	-8.0	-8.1	-1.8	-23.9	-26.5	-39.4	-43.8	-41.4	-44.0	-32.8	-24.0	-19.4	-18.2	-17.8	-22.5
G.10 一般機械(10億円)	1180.3	1327.2	962.3	1213.3	1264.0	1034.0	873.3	1005.0	1043.3	986.3	1090.0	1194.3	1144.7	1331.6	1082.2
前年同月比(%)	-12.0 1136.5	-6.2 1176.8	-9.5 936.9	-8.8 1090.9	-17.9 1133.9	-23.2 1010.0	-23.2 850.9	-24.5 906.4	-17.7 1037.7	-16.8 1052.7	-7.8 1159.8	-2.8 1239.2	-3.0 1147.8	0.3 1255.0	12.5 1060.9
G.11 電気機器(10億円) 前年同月比(%)	-5.3	-3.3	-1.1	9.8	-3.5	-8.8	-13.7	-18.5	-7.8	-5.5	1.0	4.6	1.0	6.6	13.2
G.12 輸送用機器(10億円)	1498.2	1447.7	1328.1	1504.4	1428.3	864.5	541.7	893.8	1082.3	1034.6	1390.7	1546.5	1430.6	1409.3	1212.1
前年同月比(%)	-9.7	-10.7	-2.1	-4.1	-18.2	-45.5	-60.2	-41.1	-32.9	-23.2	-7.2	-1.9	-4.5	-2.7	-8.7
G.13 輸出数量(2015=100)	102.1	107.3	86.2	99.8	101.6	84.1	67.7	78.0	84.4	83.6	95.0	105.1	98.1	107.2	90.7
前年同月比(%)	-5.0	-1.9	-1.6	-2.4	-11.2	-21.4	-27.2	-26.9	-22.0	-14.9	-7.7	-1.7	-3.9	-0.1	5.3
G.14 輸入(10億円)	6467.4	6735.2	6746.3	5214.7	6350.9	6137.2	5027.0	5135.3	5362.1	4988.7	5370.4	5696.7	5751.1	5956.6	6103.7
前年同月比(%)	-15.6	-4.8	-3.6	-13.9	-5.0	-7.1	-26.1	-14.4	-22.3	-20.7	-17.4	-13.2	-11.1	-11.6	-9.5
G.15 対米国(10億円)	688.9	749.3	681.8	643.1	744.0	697.9	578.5	600.4	579.3	563.9	557.4	601.8	593.6	585.6	586.2
前年同月比(%)	-10.2	-13.6	-11.6	-5.9	1.1	1.5	-27.4	-12.6	-25.4	-21.9	-10.7	-15.5	-13.8	-21.9	-14.0
G.16 対アジア(10億円)	3122.4	3143.9	3388.7	2144.6	3032.6	3160.2	2742.3	2709.8	2841.1	2581.1	2791.5	3016.6	3139.6	3061.4	3237.6
前年同月比(%)	-14.6 1578.4	-4.4 1541.3	-2.7 1736.0	-24.0 673.7	-3.9 1432.9	2.3 1736.1	-11.7 1511.7	-5.9 1389.6	-13.4 1456.9	-11.1 1320.4	-12.5 1430.2	-6.8 1536.4	0.6 1684.9	-2.6 1568.8	-4.5 1719.6
G.17 対中国(10億円) 前年同月比(%)	-16.4	-3.5	-5.7	-47.1	-4.4	1736.1	-2.0	0.8	-9.7	-7.0	-11.8	-3.6	6.7	1.8	-0.9
G.18 対EU(10億円)	835.2	803.0	777.9	627.6	670.9	674.8	577.1	612.0	651.8	557.5	671.0	639.1	630.3	699.2	689.8
前年同月比(%)		0.1	-2.5	-15.7	-18.2	-15.3	-35.9	-16.9	-23.5	-29.3	-21.7	-19.1	-24.5	-12.9	-11.3
G.19 原料品(10億円)	-5.5	417.2	405.7	382.1	390.9	406.0	339.0	348.6	354.0	344.0	348.9	394.3	388.0	408.1	415.3
前年同月比(%)	-5.5 420.3	417.2			1.9	-3.0	-25.8	-5.6	-17.0	-13.9	-10.9	-6.4	-7.7	-2.2	2.4
G.20 鉱物性燃料(10億円)		13.8	2.2	6.3	1.9										1099.7
前年同月比(%)	420.3		2.2 1505.5	6.3 1308.7	1357.1	989.3	622.1	628.0	748.1	757.7	786.2	780.2	788.8	988.1	
G.21 製造業品(10億円)	420.3 1.5 1317.3 -30.1	13.8 1551.6 -14.2	1505.5 -3.7	1308.7 -9.8	1357.1 -12.0	-32.7	-57.2	-48.6	-48.5	-45.1	-38.7	-38.5	-40.1	-36.3	-27.0
前年同月比(%)	420.3 1.5 1317.3 -30.1 4115.2	13.8 1551.6 -14.2 4163.4	1505.5 -3.7 4260.4	1308.7 -9.8 3047.5	1357.1 -12.0 4028.3	-32.7 4106.8	-57.2 3522.5	-48.6 3580.8	-48.5 3693.1	-45.1 3363.9	-38.7 3708.4	-38.5 3969.1	-40.1 4037.8	-36.3 3973.7	-27.0 4093.6
G.22 輸入数量(2015=100)	420.3 1.5 1317.3 -30.1 4115.2 -12.8	13.8 1551.6 -14.2 4163.4 -3.0	1505.5 -3.7 4260.4 -4.5	1308.7 -9.8 3047.5 -18.1	1357.1 -12.0 4028.3 -3.8	-32.7 4106.8 1.6	-57.2 3522.5 -17.6	-48.6 3580.8 -6.3	-48.5 3693.1 -15.6	-45.1 3363.9 -14.3	-38.7 3708.4 -12.7	-38.5 3969.1 -7.0	-40.1 4037.8 -1.9	-36.3 3973.7 -4.6	-27.0 4093.6 -3.9
前年同月比(%)	420.3 1.5 1317.3 -30.1 4115.2 -12.8 104.6	13.8 1551.6 -14.2 4163.4 -3.0 108.4	1505.5 -3.7 4260.4 -4.5 108.5	1308.7 -9.8 3047.5 -18.1 78.6	1357.1 -12.0 4028.3 -3.8 102.1	-32.7 4106.8 1.6 105.0	-57.2 3522.5 -17.6 90.7	-48.6 3580.8 -6.3 94.1	-48.5 3693.1 -15.6 96.9	-45.1 3363.9 -14.3 90.2	-38.7 3708.4 -12.7 96.8	-38.5 3969.1 -7.0 101.0	-40.1 4037.8 -1.9 102.1	-36.3 3973.7 -4.6 106.1	-27.0 4093.6 -3.9 103.8
	420.3 1.5 1317.3 -30.1 4115.2 -12.8	13.8 1551.6 -14.2 4163.4 -3.0	1505.5 -3.7 4260.4 -4.5	1308.7 -9.8 3047.5 -18.1	1357.1 -12.0 4028.3 -3.8	-32.7 4106.8 1.6	-57.2 3522.5 -17.6	-48.6 3580.8 -6.3	-48.5 3693.1 -15.6	-45.1 3363.9 -14.3	-38.7 3708.4 -12.7	-38.5 3969.1 -7.0	-40.1 4037.8 -1.9	-36.3 3973.7 -4.6	-27.0 4093.6 -3.9